

< 自主研究 >

5月26日「宮城県沖の地震」に関するアンケート調査
調 査 報 告 書

平成 1 5 年 6 月

 **株式会社 サーベイリサーチセンター**
SURVEY RESEARCH CENTER CO.,LTD.

<自主研究>

5月26日「宮城県沖の地震」に関するアンケート調査
調 査 報 告 書

平成15年6月

目 次

I. 調査概要	1
II. 調査結果のまとめ	2
III. 回答者の属性	3
IV. おもな調査結果	4
1. 地震発生時にいた場所	4
2. 揺れている間の行動	5
3. 地震で困ったこと	6
4. 地震情報の入手経路	7
5. 帰宅状況	8
6. 通信手段	12
7. 連絡を取った人	18
8. 地震に関するインターネット情報	19
9. 災害用伝言ダイヤル(171)	21
10. テレビ・ラジオの地震情報の評価	23
11. 想定される「宮城県沖地震」について	24
12. 今回の地震の被害意識	26
13. 今後の防災意識	26
V. 調査票(単純集計結果)	27
VI. 自由回答	34
付. KNOTsの案内	
付. サーベイリサーチセンターの業務案内	

1. 調 査 概 要

I. 調査概要

1. 調査目的

5月26日午後6時24分頃に発生した宮城県沖を震源とする地震について、地震発生直後の住民の意識や行動を把握することで、今後の防災のあり方や住民の防災対策に役立てる基礎的な資料を提供する。

2. 調査設計

① 調査地域

岩手県、宮城県

② 調査方法

インターネットリサーチパネル「KNOTs」を利用したオンライン調査

③ 調査対象者

岩手県、宮城県に居住する「KNOTs」会員（家族会員含む）

④ 調査対象数（配信数）

配信数 1,323s（岩手県338、宮城県985）

有効回収数 464s（岩手県108、宮城県356）

⑤ 抽出条件

上記居住者全数

⑥ 調査期間

5月28日（水）20時～5月29日（木）13時

3. 調査内容

1	地震発生時にいた場所	問1
2	揺れている間の行動	問2
3	地震で困ったこと	問3
4	地震情報の入手経路	問4
5	帰宅状況	問5・6・7
6	通信手段	問9・10・11
7	連絡を取った人	問12
8	地震に関するインターネット情報	問13
9	災害用伝言ダイヤル（171）	問14・15
10	テレビ・ラジオの地震情報評価	問16
11	想定される「宮城県沖地震」について	問17・18・19・20
12	今回の地震の被害意識	問21
13	今後の防災意識	問22

※問8は自由回答設問

4. 集計にあたって

- ・ 集計は、回答者数を100%として算出し、小数点第2位を四捨五入している。このため、回答率の合計が、単数回答設問でも100%にならない場合がある。
- ・ グラフ中の「n」は回答者数を表す。

II. 調査結果のまとめ

II. 調査結果のまとめ

東洋大学 社会学部 助教授 中村 功

本調査は、2003年5月26日午後6時24分頃に発生した、宮城県沖の深さ71kmを震源とする、マグニチュード7.0の地震について、当時の住民の意識や行動を明らかにするために行われた。

1. 調査方法について

本調査はモニターを使ったオンライン調査で行われた。この方法には迅速性と簡便性という長所があるが、その一方で、インターネット利用者が性別(男性)・年齢(30代を中心とした若年層)・学歴(高学歴)・年収(高所得)などの面で偏りがある点に注意する必要がある。しかしこの偏りはモニター調査である事によりかなり修正されている(特に男女比について)。また地震時の意識や行動の多くには、収入や学歴がそれほど関係しないと考えられるので、調査結果に決定的なダメージを与えるものではないと考えられる。逆に、新通信メディアの有効性に関しては、多くの利用者を集められるために、一般サンプル調査より有効な面がある。

2. 住民の意識・行動

住民の意識・行動の特徴として、2001年の芸予地震との類似性が挙げられる。今回の最大震度は芸予地震と同じ震度6弱で、規模的に似ていることがその原因である。たとえば揺れている間の行動としては、「じっと様子をみていた」が4割と最も多かった。しかし芸予地震の際には15%の人が外に飛びだしているが(サーベイリサーチセンター:芸予調査)、今回は2.4%にすぎなかった。同じ震度でも、今回は揺れの激しさが若干少なかったのであろうか。

一方、今回JRの運休がマスコミでクローズアップされた。しかし調査では地震当時家にいた人が約6割で、さらに普段も車やバイクを利用している人が多いということもあり、帰宅困難はそれほど深刻な問題とはならなかった。当日困ったこととして、鉄道が止まった事を挙げたのは9.9%で、普段と比較すると、交通手段は「車・バイク」利用が9%増、所要時間は10分の差であった。

また今回の地震で防災準備をしようと思う人が約9割に達している。来るべき宮城県沖地震にむけて、こうした思いを実際にどこまで生かしていけるかが、今後の課題となる。

3. 情報

今回住民が最も困ったのは通信の途絶である。すなわち当日困ったこととして「携帯電話・PHSが使えなかった」(63.6%)「電話が使えなかった」(51.9%)が最も多く、「家族との連絡が取れなかった」(39.2%)「親戚・知人の安否がわからなかった」(21.3%)が続く。こうした傾向も芸予と同様であった。

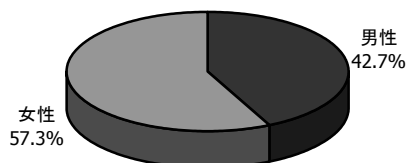
今回最も注目されるのは新通信手段の利用可能性である。携帯電話、固定電話、携帯メールなどがつながりにくいのは芸予地震時と同様だが、パソコンのメールやインターネットが問題なく利用できたとする人が多くなっている。これは、通信回線がダイヤルアップやISDNから、ADSL・光ファイバー・LAN・ケーブルテレビなどにシフトしているためである。すなわちADSL・光ファイバー・LAN・ケーブルテレビの4方式はいずれも電話の輻輳に巻き込まれないとされ、今回それらの有効性がはじめて確認されたのである。

災害時の電話輻輳対策として作られた「災害用伝言ダイヤル」は、認知度が41%と高くなっているが、依然として利用者は少なかった。一方災害情報の入手経路は、「NHKテレビ」とした人が7割以上と最大だったが、これも以前の地震時と同様な傾向である。ここで注目すべきはマスコミの情報伝達について「電話・携帯電話の状況をもっと詳しく伝えて欲しい」という意見の人が51.5%にのぼったことである。たしかに今回のテレビ報道を見ると、震度情報、地震時の映像、自治体からの被害情報、交通情報などがほとんどで、多くの人が困った電話輻輳についてはほとんど報道していなかった。マスコミは、電話が輻輳していることを伝え、長電話や再ダイヤルを控えることや、災害用伝言ダイヤル・公衆電話・電子メールなどを利用するよう呼びかける必要があったのではないだろうか。

III. 回答者の属性

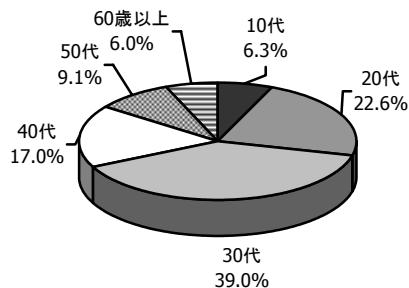
Ⅲ. 回答者の属性

F1. 性別



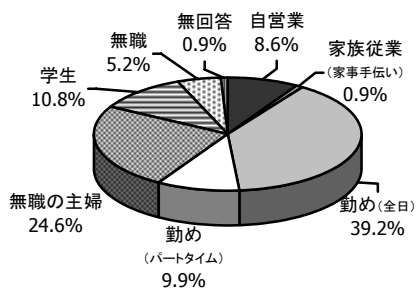
n=464

F2. 年齢



n=464

F3. 職業



n=464

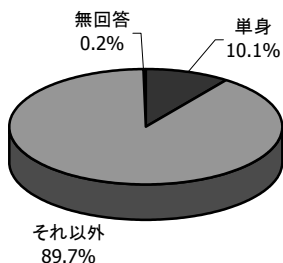
■「自営業」「家族従業」の仕事内容(n=44)

[仕事内容]	[%]
農林漁業	2.3
商工・サービス	27.3
自由業	40.9
無回答	29.5

■「勤め」の仕事内容(n=228)

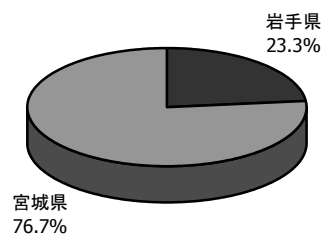
[仕事内容]	[%]
経営・管理職	6.1
専門・技術職	27.6
事務職	26.3
労務・技能職	8.3
販売・サービス業	18.9
無回答	12.7

F4. 家族形態



n=464

F5. 居住地



n=464

IV. おもな調査結果

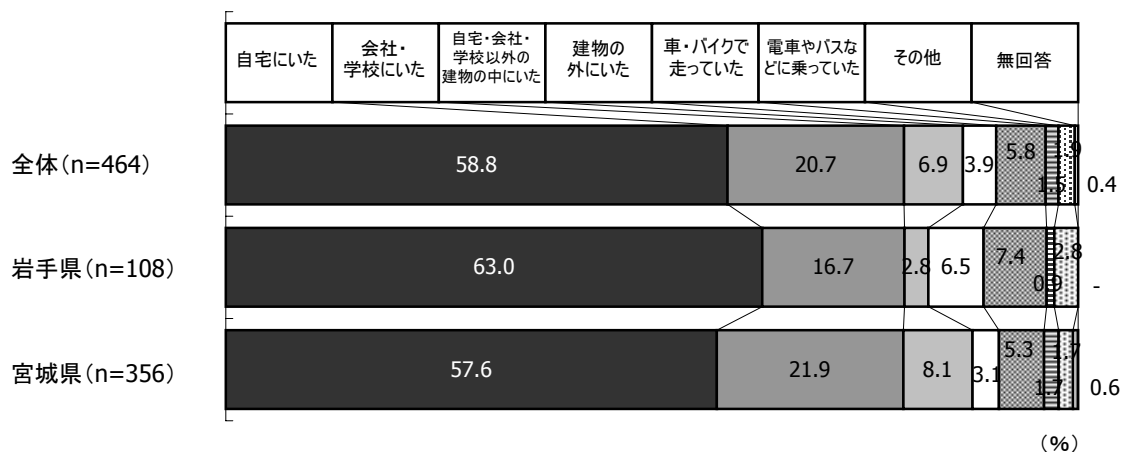
IV. おもな調査結果

1 地震発生時にいた場所

約9割が屋内(自宅59% 自宅以外28%)で体験

今回の地震は夕方(18時24分頃)に発生したため、「自宅にいた」が58.8%と約6割を占める。「会社・学校にいた」(20.7%)「自宅・会社・学校以外の建物の中にいた」(6.9%)を合わせると、9割弱が屋内で地震を体験している。

Q1. 地震発生時、あなたはどこにいましたか。

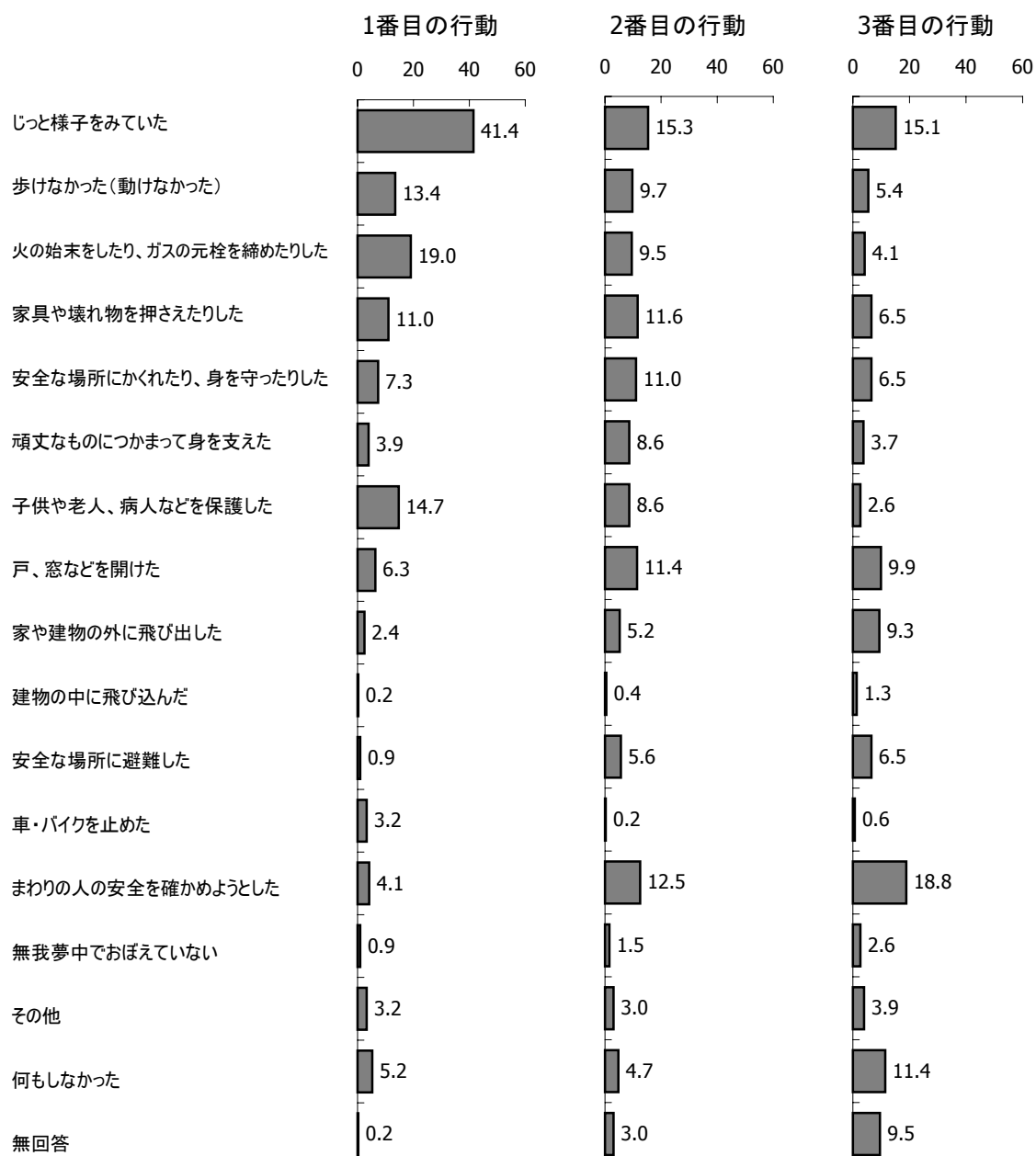


2 揺れている間の行動

まず「じっと様子をみていた」が4割で、「火の始末」が2割

揺れがおさまる間の最初の行動は、「じっと様子をみていた」(41.4%)「火の始末をしたり、ガスの元栓を締めたりした」(19.0%)が多く、次の行動では「まわりの人の安全を確かめようとした」が多くなっている。

Q2. 地震が起こってから揺れがおさまるまでの間、とっさにどんなことができましたか。(最初にしたものから順にそれぞれ3つまでチェック)



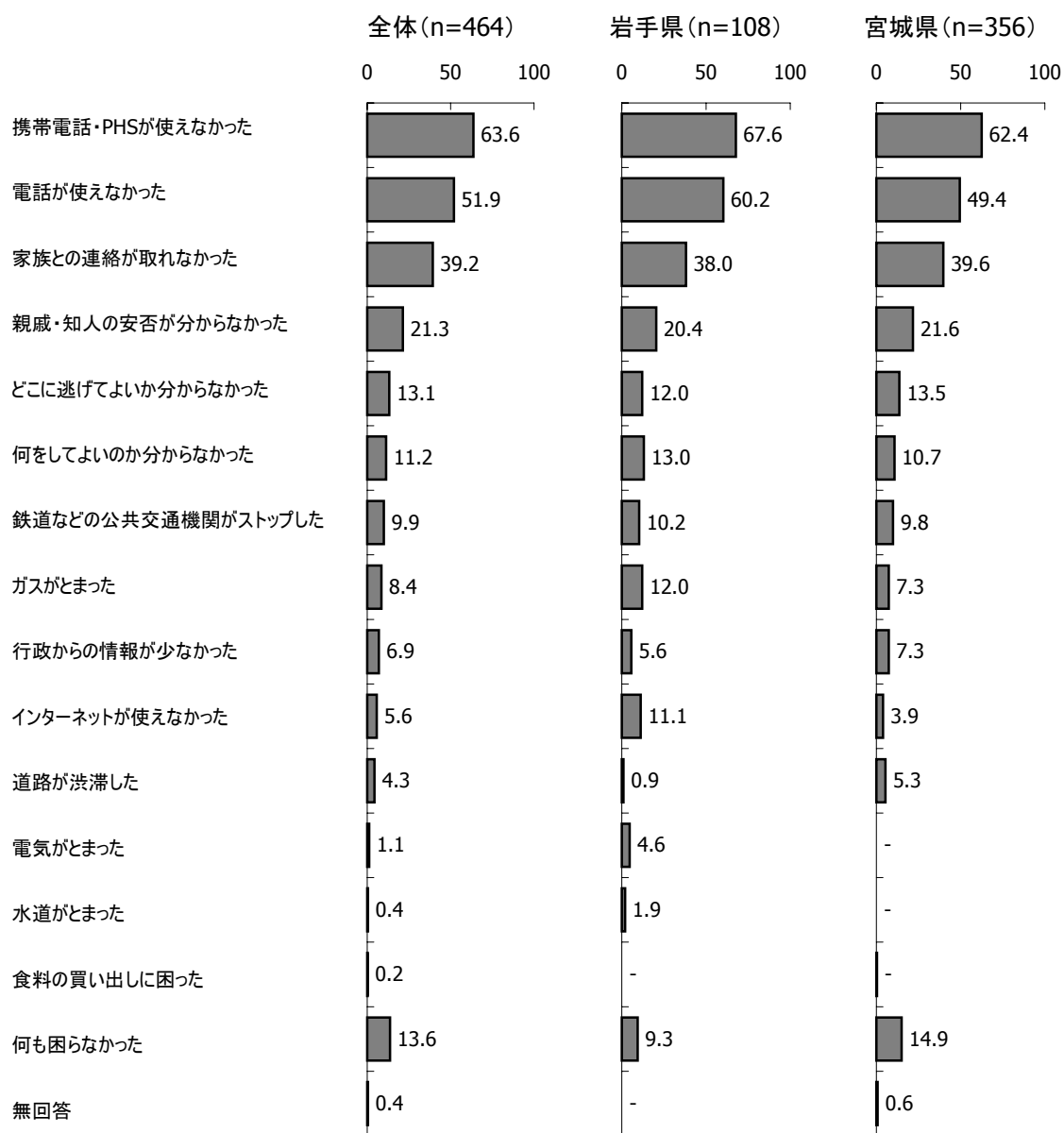
(%)
n=464

3 地震で困ったこと

「携帯電話・PHS」や「電話」の通信手段の不通が上位、「家族」や「親戚・知人」の安否も高い

「携帯電話・PHSが使えなかった」(63.6%)「電話が使えなかった」(51.9%)が上位を占める。県別でも同様の結果。また、「家族との連絡が取れなかった」(39.2%)「親戚・知人の安否が分からなかった」(21.3%)と続いており、通信手段がないことから、安否の確認が出来なかったことも上位にあがっている。

Q3. 地震当日、あなたにとって困ったことは何ですか。(いくつでもチェック)



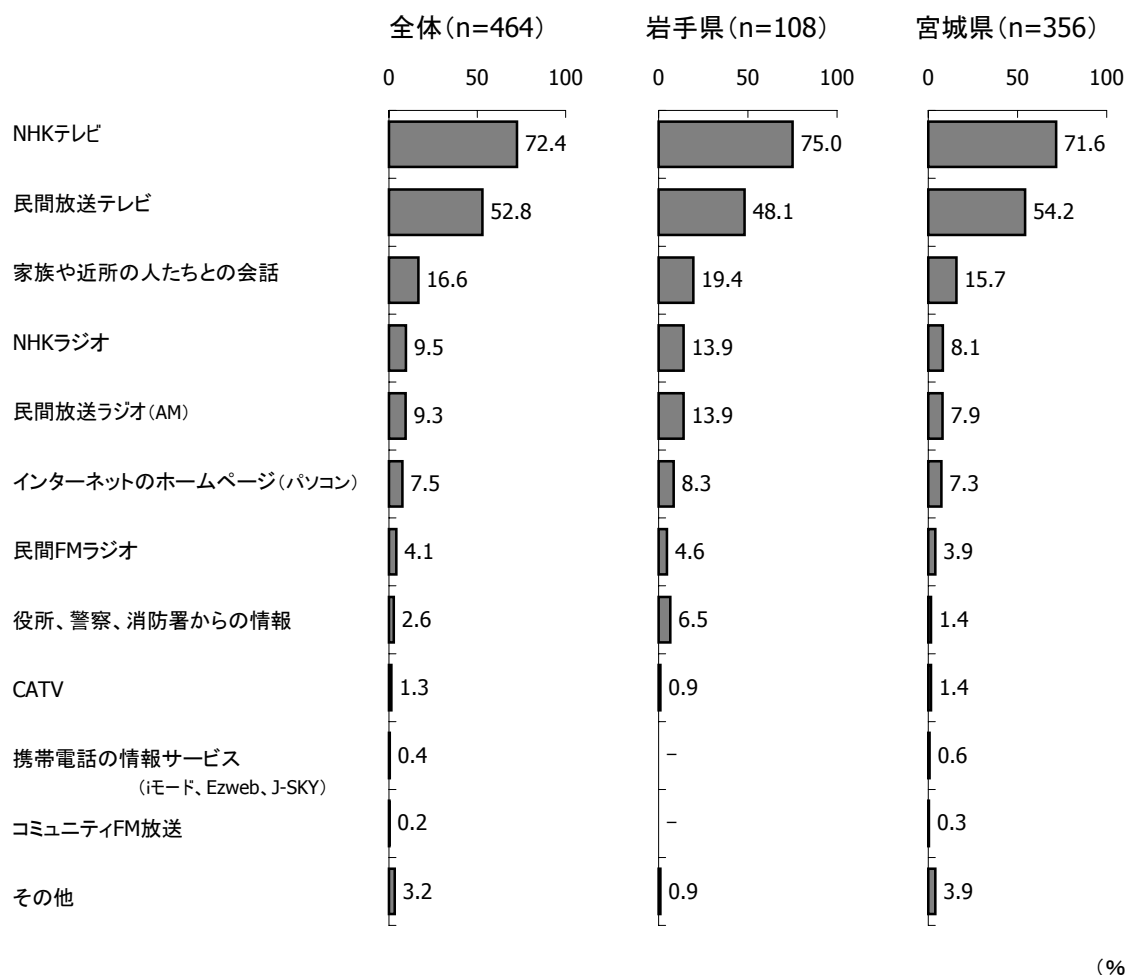
(%)

4 地震情報の入手経路

「NHKテレビ」が7割強で、「民間放送テレビ」も過半数

地震についての情報の入手経路は、「NHKテレビ」が72.4%と最も多く、次いで「民間放送テレビ」が52.8%となっている。

Q4. 地震の後、災害の情報をどこから入手しましたか。(いくつでもチェック)

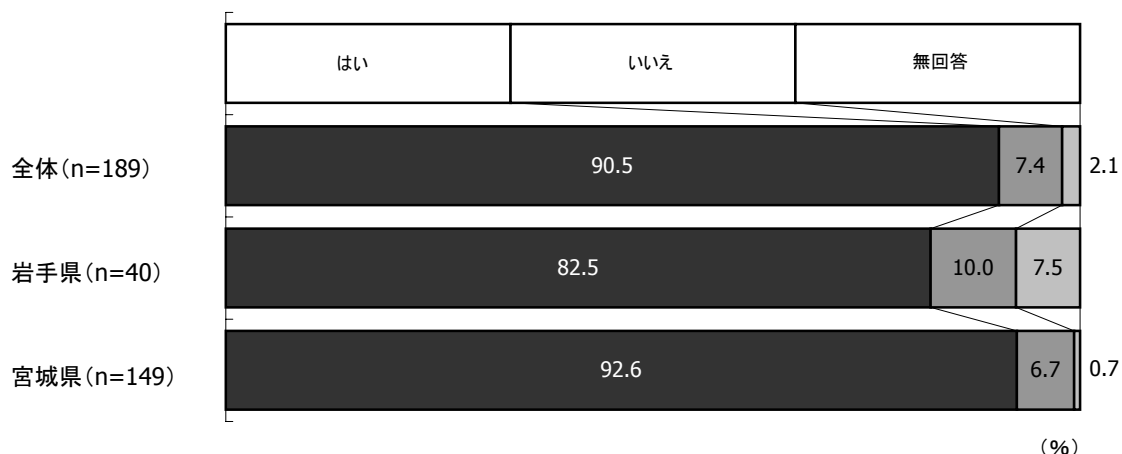


5 帰宅状況

地震当日、帰宅できなかったのは7%

夕方の帰宅時間帯に地震が発生したが、全体の9割は帰宅できているものの、帰宅できなかった人が7.4%いる。

<Q1で地震発生時に「自宅にいた」以外にお答えの方に。それ以外の方はQ8へお進みください>
Q5. 地震発生当日、あなたはご自宅に帰ることができましたか。



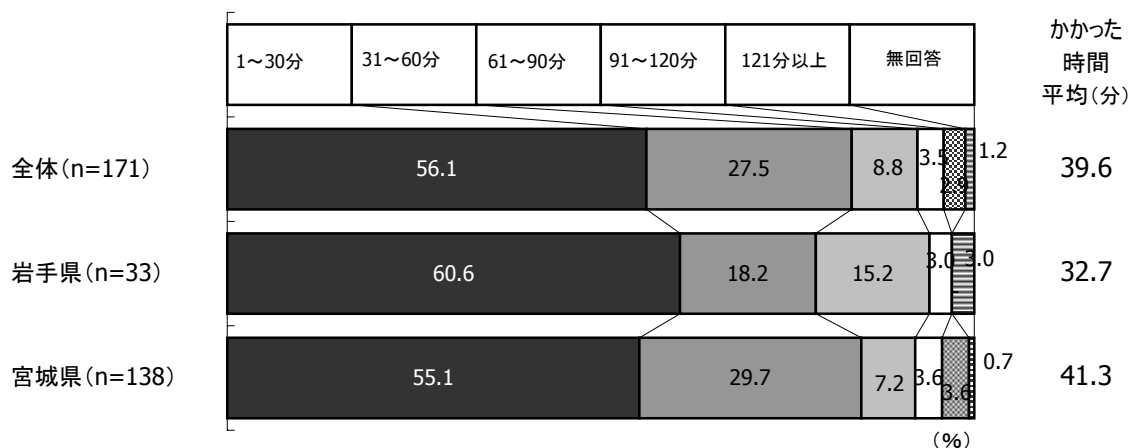
5 帰宅状況__出発時間と到着時間

地震発生後、帰宅に要した時間は平均40分程度

地震発生後の自宅へのお出発時間と到着時間から、かかった時間を算出すると、「1～30分」が56.1%と6割近くを占めている。平均では39.6分となる。

<Q5で「はい」と回答した方に>

Q6. 地震発生後、ご自宅へ出発された時間とご自宅へ到着された時間を24時間制でお答えください。



※「出発された時間」と「到着された時間」の回答より、地震発生から帰宅にかかった時間を算出した。

5 帰宅状況__交通手段と所要時間

普段と比較して、交通手段は「車・バイク」が9%増、所要時間では10分増

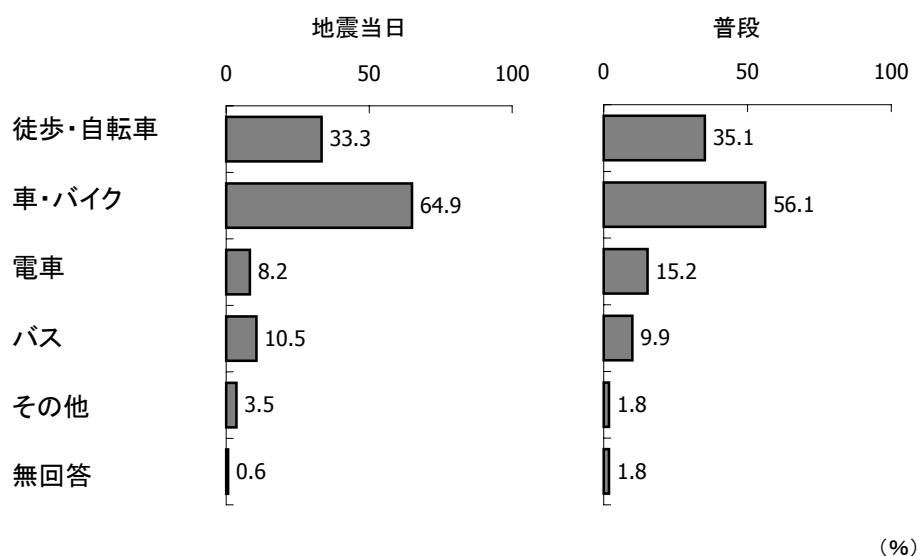
地震当日の帰宅の交通手段は、「車・バイク」が64.9%と6割以上を占めており、普段の交通手段と比較すると、「車・バイク」が8.8ポイント増、「電車」が7.0ポイント減となっている。

帰宅所要時間については、普段と比べると、「1時間以上」で13.5ポイント増えており、所要時間の平均で10分多くかかっている。

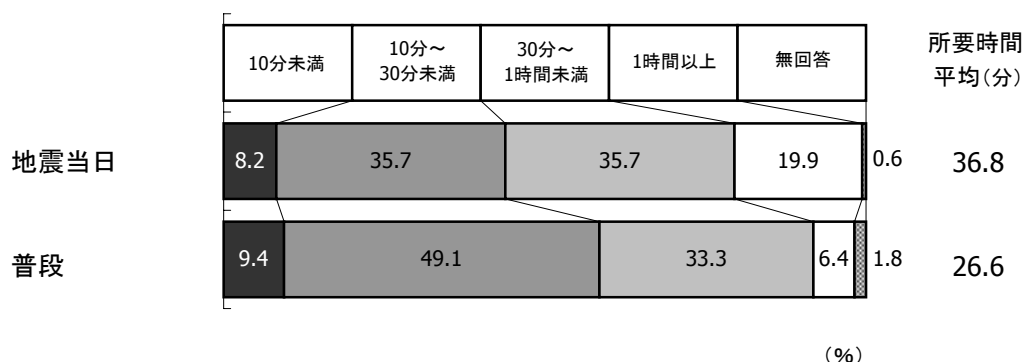
Q6-1. 帰宅した際の交通手段と所要時間についてお答えください。なお、「交通手段」は下記選択肢よりお選びください。(ひとつずつ)「所要時間」は分単位で時間をお答えください。

Q6-2. 普段(地震が発生していなかった場合)の交通手段と所要時間についてQ6-1と同様にお答えください。

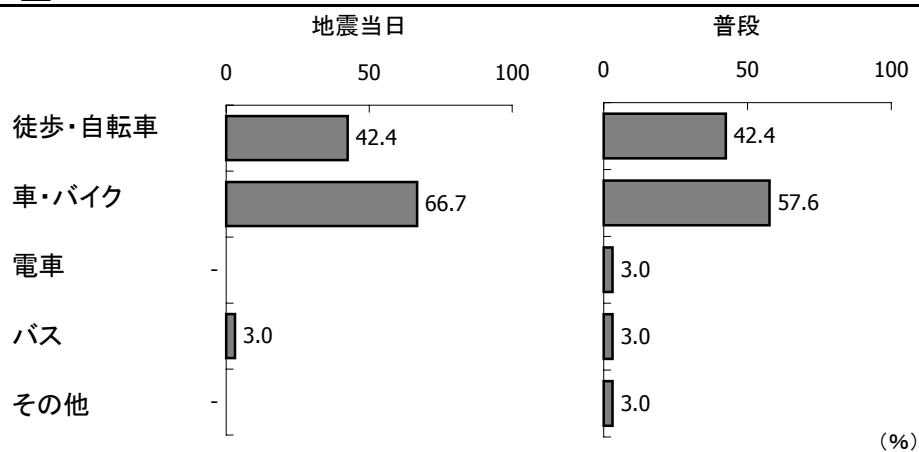
交通手段__全体(n=171)



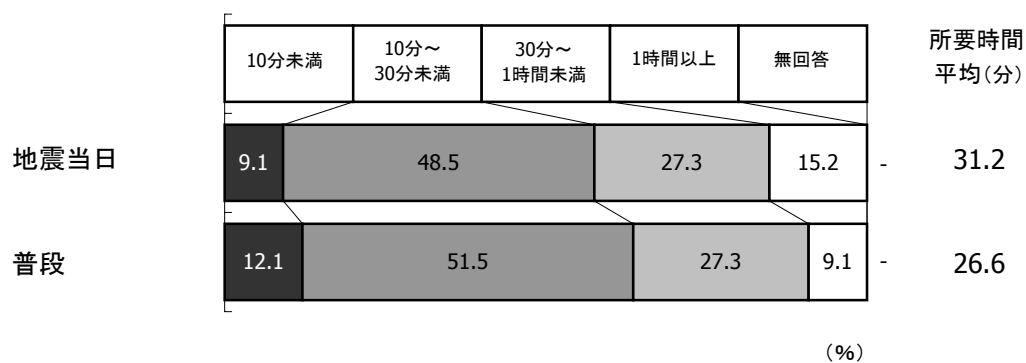
所要時間__全体(n=171)



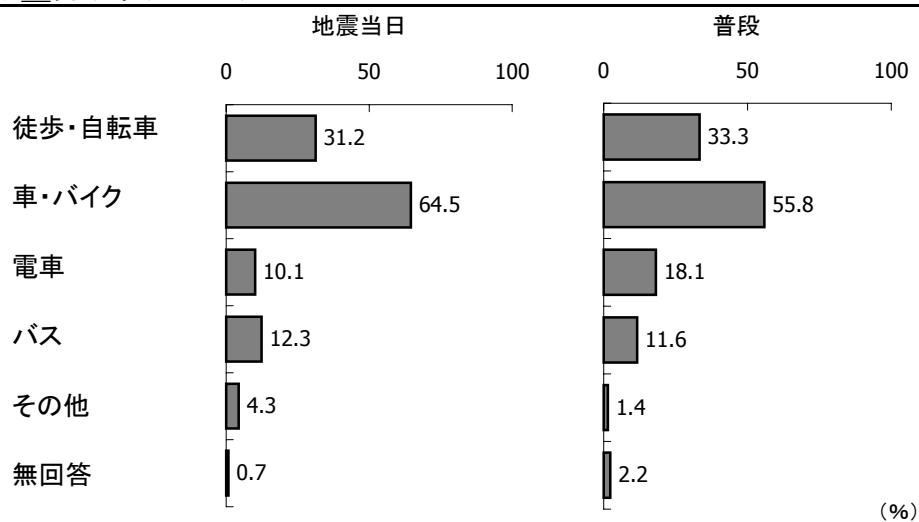
交通手段_岩手県(n=33)



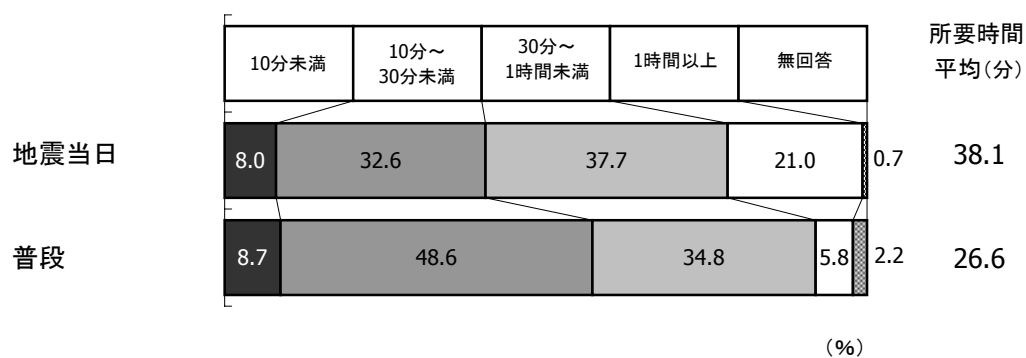
所要時間_岩手県(n=33)



交通手段_宮城県(n=138)



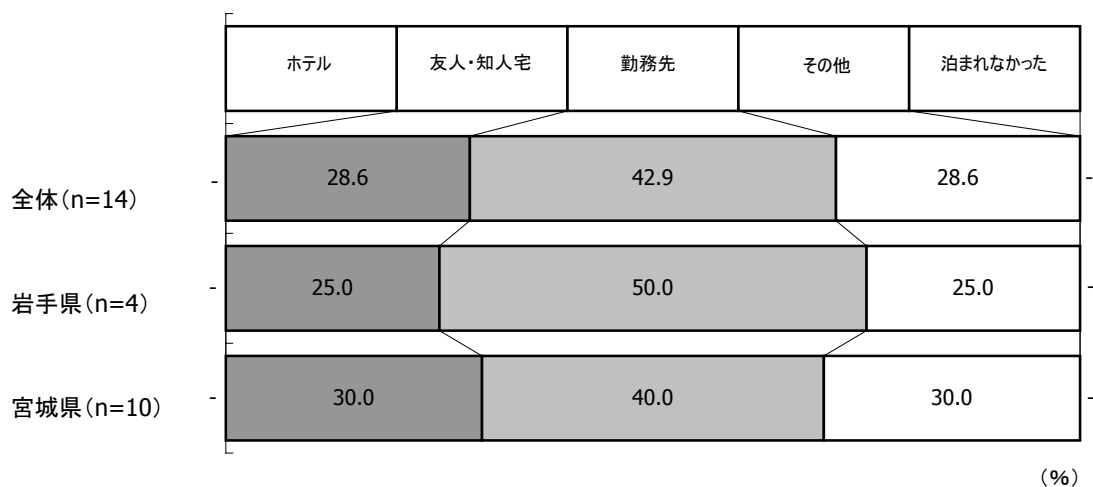
所要時間_宮城県(n=138)



帰宅できなかった人の宿泊先は、「勤務先」が4割、「友人・知人宅」が3割弱

<Q5で「いいえ」と回答した方に>

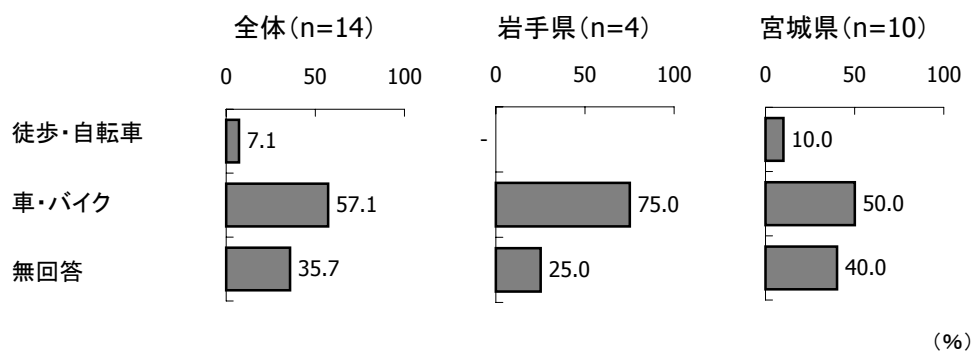
Q7-1. どちらに宿泊されましたか。



宿泊先への交通手段は、「車・バイク」が6割(14人中8人)

<Q7-1.で「泊まらなかった」以外に回答した方に。それ以外の方はQ8へお進み下さい。>

Q7-2. そこまでの交通手段は何ですか。(いくつでもチェック)



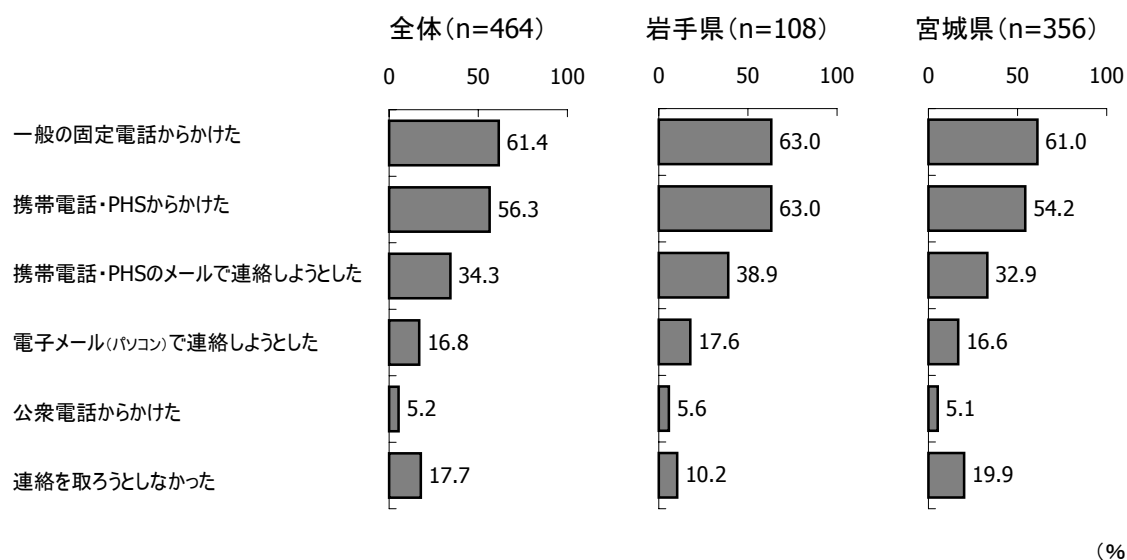
6 通信手段

「固定電話」が6割強で、「携帯電話・PHS」が5割台半ば

連絡を取ろうとした通信手段は、「一般の固定電話からかけた」が61.4%を占め最も多く、次いで「携帯電話・PHSからかけた」が56.3%となっている。

なお、「連絡を取ろうとしなかった」が2割に近い。

Q9. 地震当日、あなたは誰かに連絡を取ろうとしましたか。(いくつでもチェック)



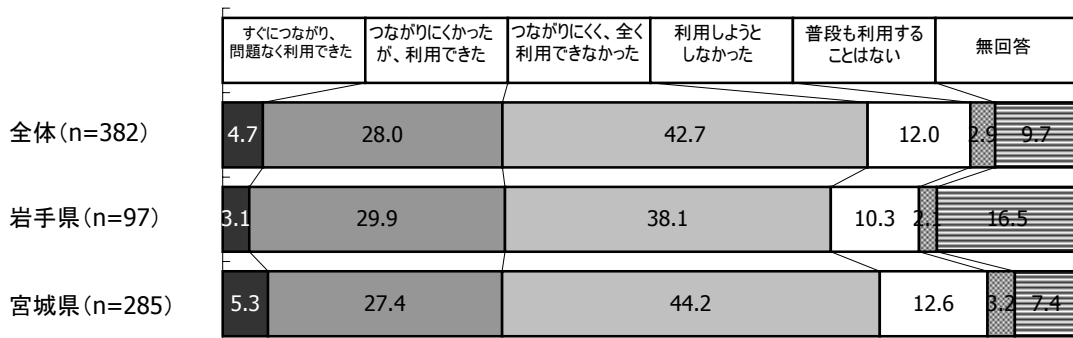
6 通信手段__つながり具合と時間(通信手段別)

地震直後、「つながりにくく全く利用できなかった」は、「固定電話」で4割強、「携帯電話・PHS」で過半数

＜Q9で「連絡を取ろうとしなかった」以外に回答した方に＞

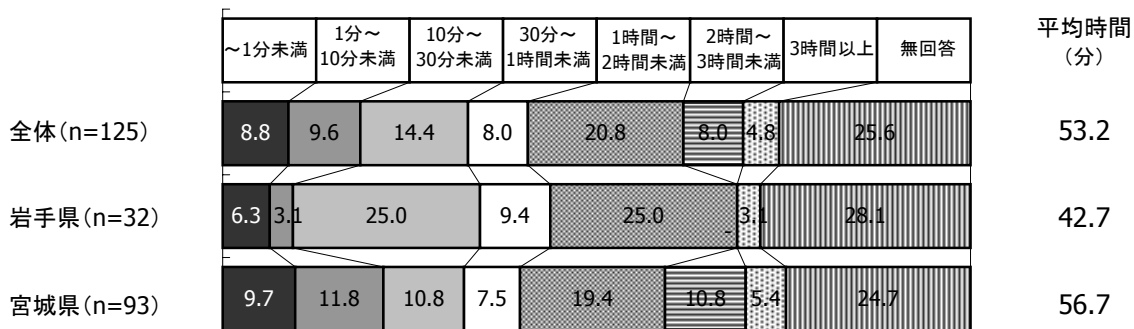
Q10. 地震直後(2～3時間以内)にあなたが利用しようとした通信手段はどのくらいつながりましたか。
また、それぞれの通信手段を利用し始めてから、つながった時間を分単位で具体的にお答えください。

固定電話：つながり具合



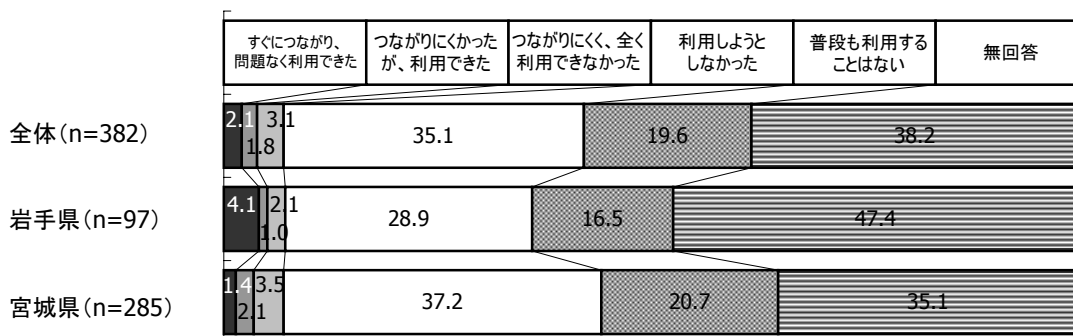
(%)

固定電話：つながるまでにかかった時間



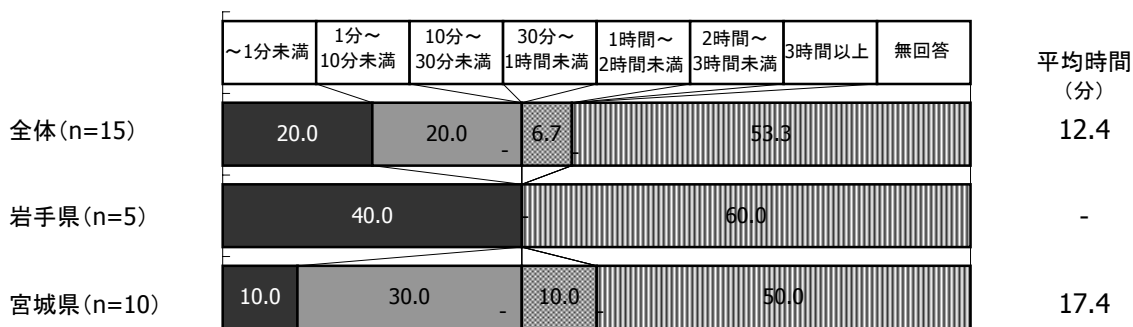
(%)

公衆電話：つながり具合



(%)

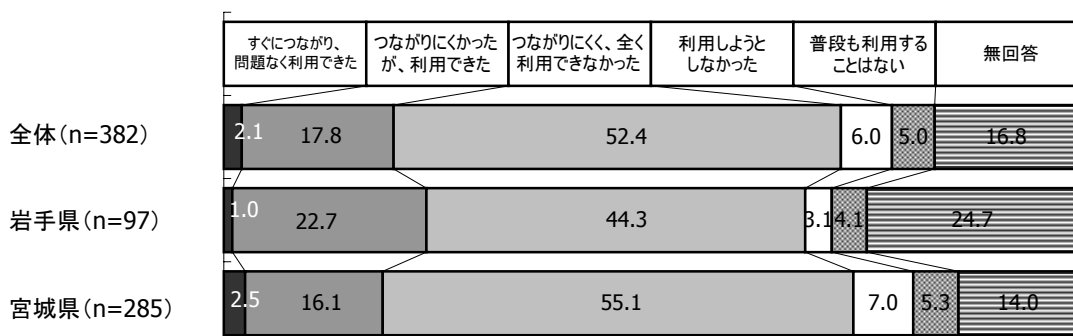
公衆電話：つながるまでにかかった時間



(%)

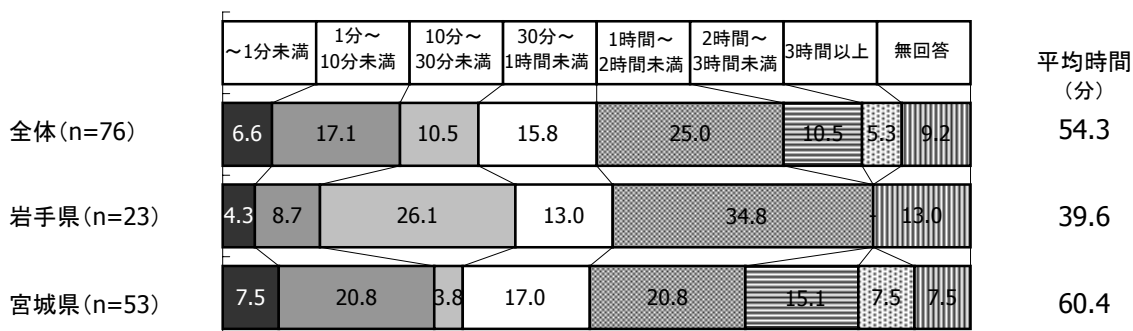
※「つながるまでの時間」について「平均時間」がないのは、回答がなかったため。

携帯電話・PHS(音声)：つながり具合



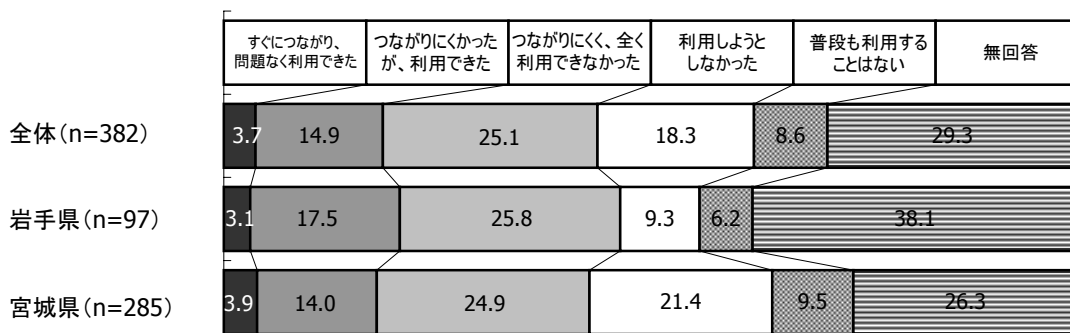
(%)

携帯電話・PHS(音声)：つながるまでにかかった時間



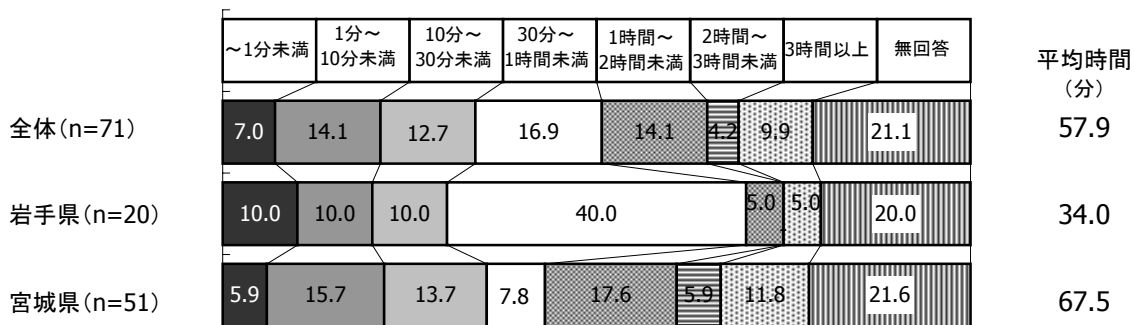
(%)

携帯電話のメール：つながり具合



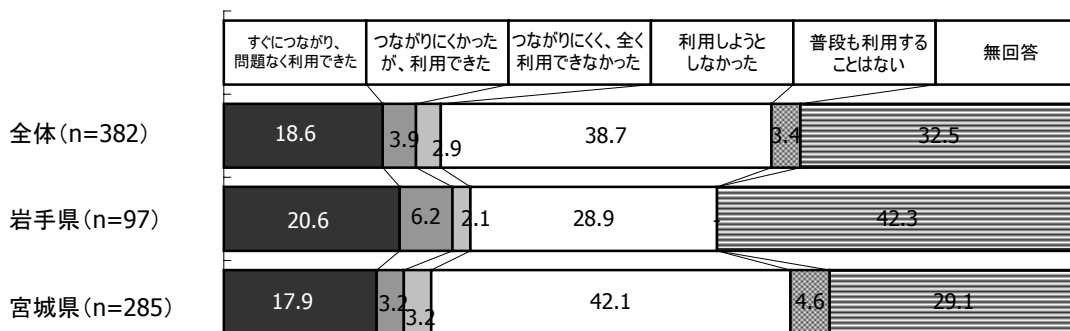
(%)

携帯電話のメール：つながるまでにかかった時間



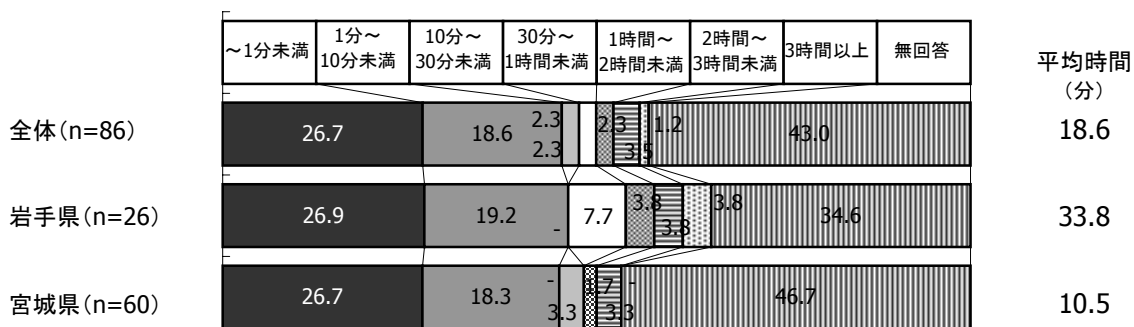
(%)

パソコンのメール：つながり具合



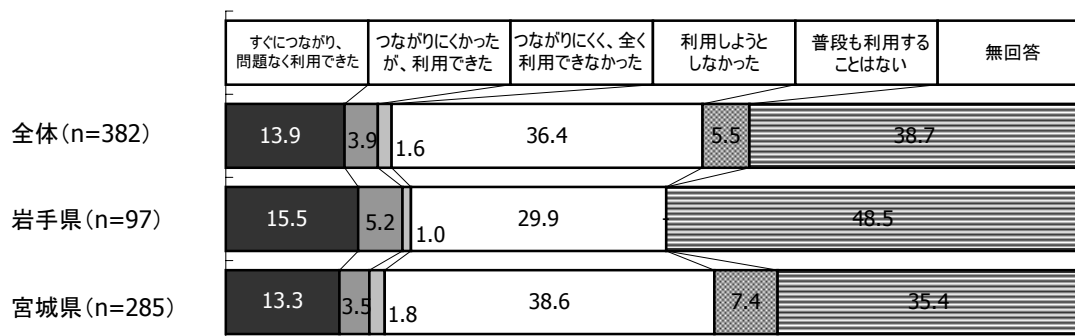
(%)

パソコンのメール：つながるまでにかかった時間



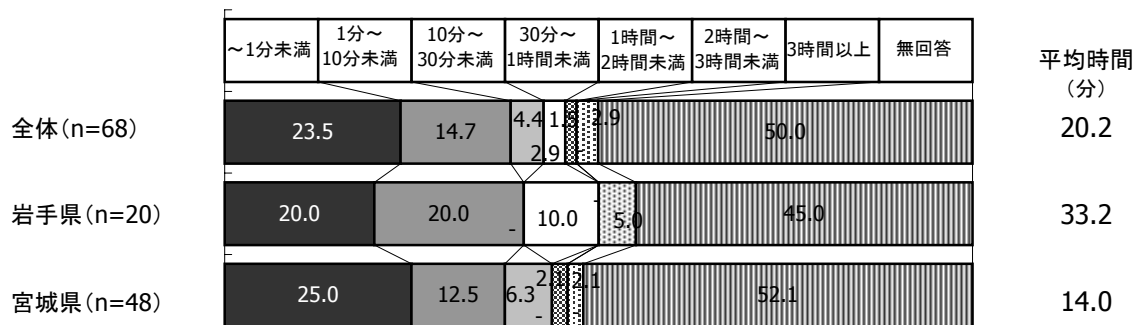
(%)

パソコンのウェブ検索：つながり具合



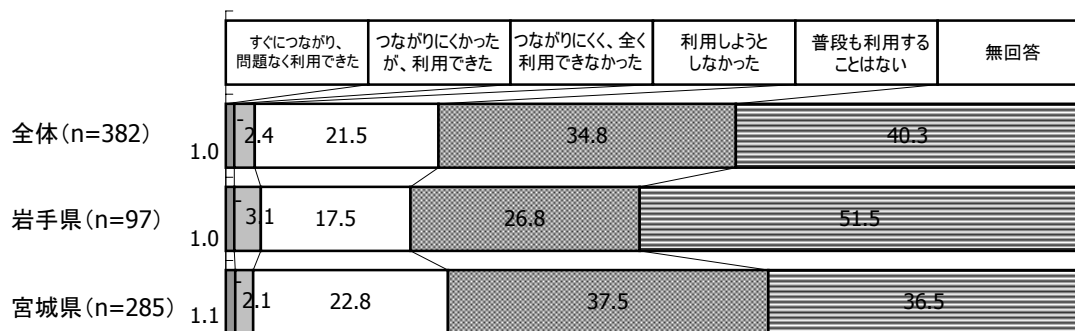
(%)

パソコンのウェブ検索：つながるまでにかかった時間



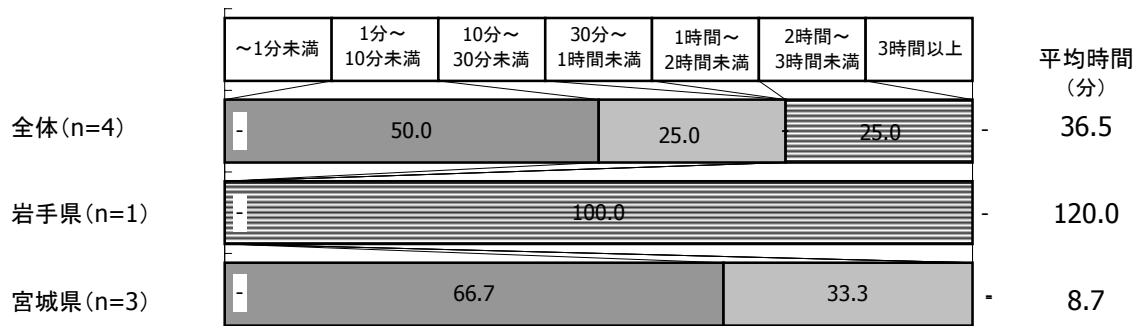
(%)

BBフォンなどのIP電話：つながり具合



(%)

BBフォンなどのIP電話：つながるまでにかかった時間

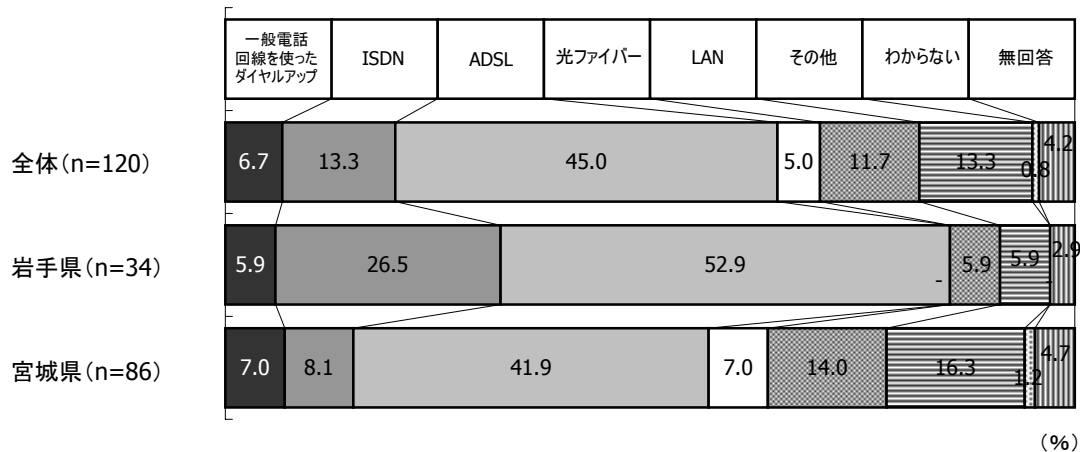


(%)

6 通信手段__メール、ウェブ検索の接続方法

地震直後、「ADSL」が約半数で、「ISDN」「LAN」が1割強

＜Q10でインターネット「パソコンのメール」、「パソコンのウェブ検索」を利用しようとした方に＞
Q10-1. そのとき使おうとしたインターネットへの接続方式は次のうちどれですか。

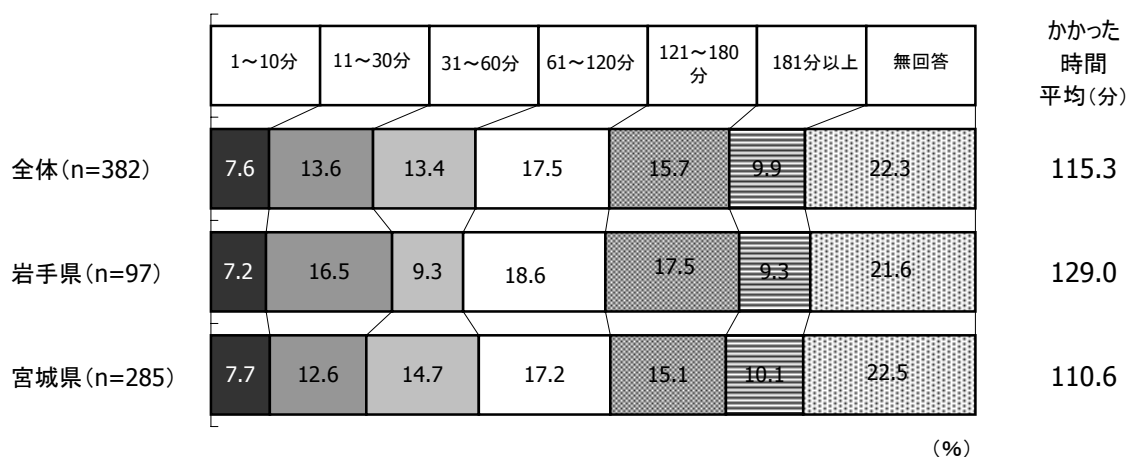


6 通信手段__連絡がついた時間

つながるまでに要した時間は平均2時間弱

連絡にかかった時間は、「61～120分」が17.5%と最も多くなっており、1時間以上かかっている人は4割にのぼる。平均では2時間弱(115.3分)となっている。

＜Q9で「連絡を取ろうとしなかった」以外に回答した方に＞
Q11. 連絡を取り始めた時間と連絡がついた時間を、具体的にお聞かせください。



※「連絡を取り始めた時間」と「連絡がついた時間」の回答より、連絡にかかった時間を算出した。

7 連絡を取った人

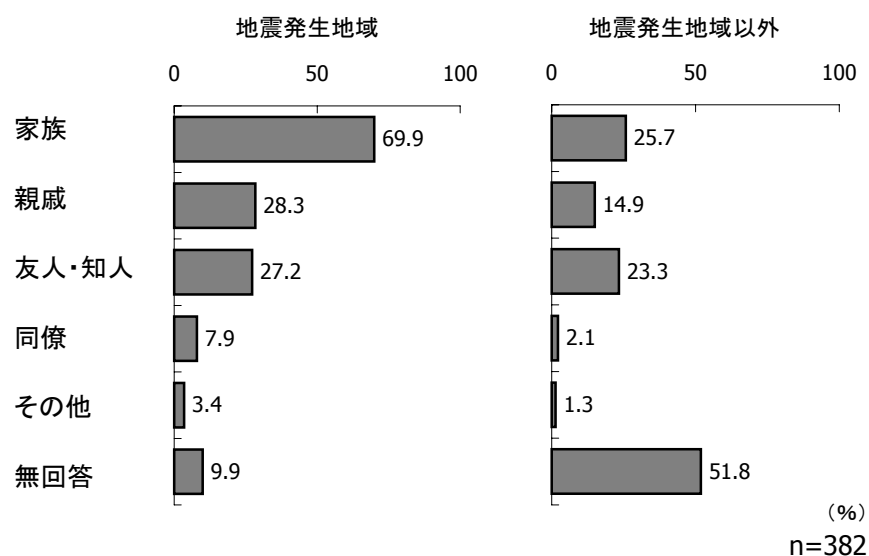
地震発生地域では7割が「家族」で、「親戚」「友人・知人」は3割弱

連絡を取った人は、地震発生地域では「家族」が69.9%と7割を占め、「親戚」(28.3%)、「友人・知人」(27.2%)と続いている。地震発生地域以外では、「家族」が25.7%で多く、「友人・知人」も23.3%と僅差で続いている。

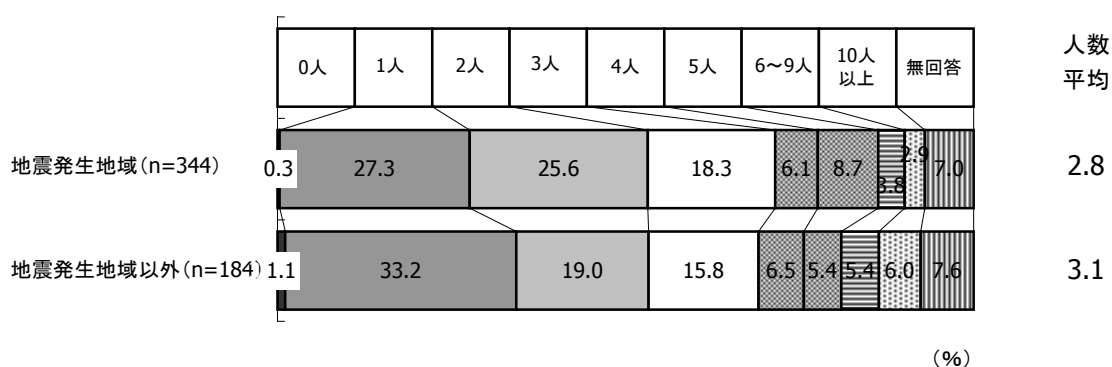
<Q9で「連絡を取ろうとしなかった」以外に回答した方に>

Q12. どなたと連絡を取りましたか(それぞれいくつでもチェック)。また、それぞれについて、合計すると何人になりますか。

連絡を取った人



連絡を取った人数

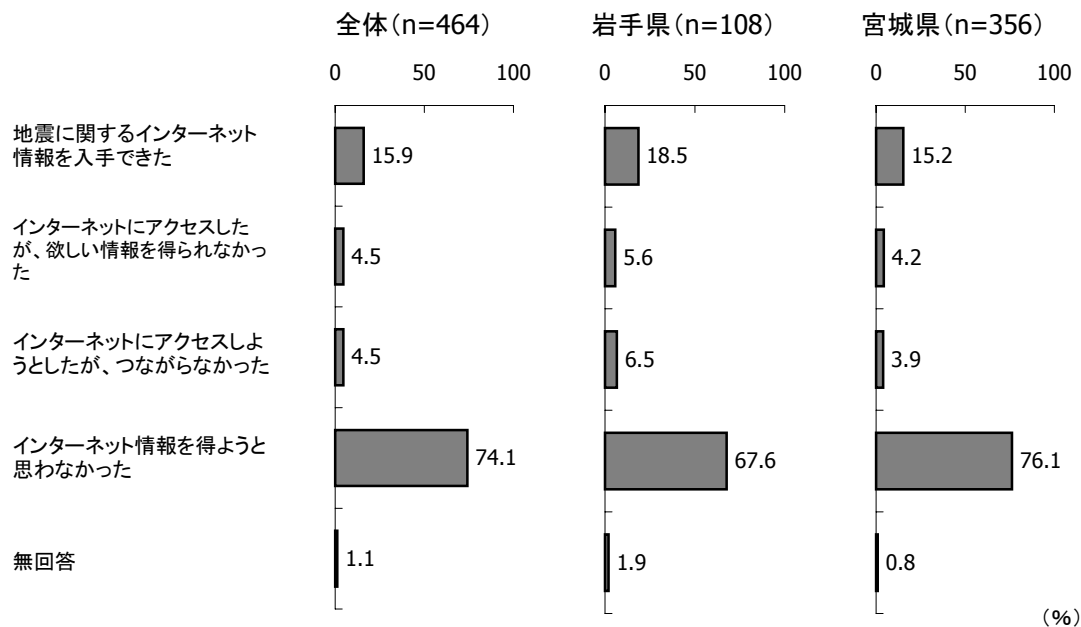


8 地震に関するインターネット情報

「インターネット情報を入手できた」が1割半ば

インターネットからの地震に関する情報入手について、「入手できた」が15.9%、「情報を得ようと思わなかった」が74.1%と4人中3人となっている。

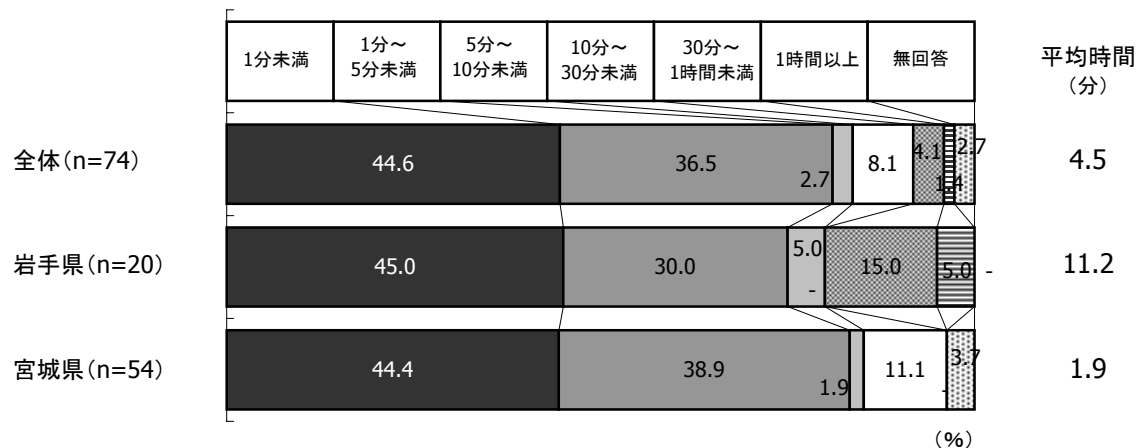
Q13. インターネット(携帯電話・PHS含む)から地震に関する情報を入手しましたか。(いくつでもチェック)



地震に関するインターネット情報を入手できた人のアクセス時間は、「1分未満」が44.6%と約半数、「1分～5分未満」が36.5%と続き、5分未満で情報入手できた人は全体の8割以上となる。

<Q13で「地震に関するインターネット情報を入手できた」と回答した方に。それ以外の方はQ13-3へお進みください>

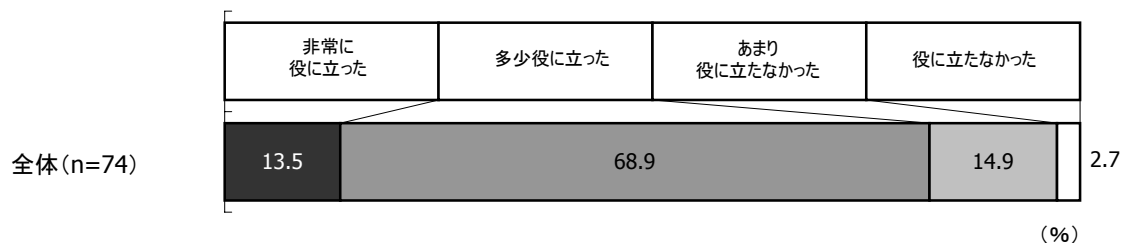
Q13-1. 具体的な時間をお答えください。



入手した情報については、「非常に役に立った」の13.5%と「多少役に立った」の68.9%を合わせると、役に立ったと思っているのは8割を超える。

<Q13で「地震に関するインターネット情報を入手できた」と回答した方に。それ以外の方はQ13-3へお進みください>

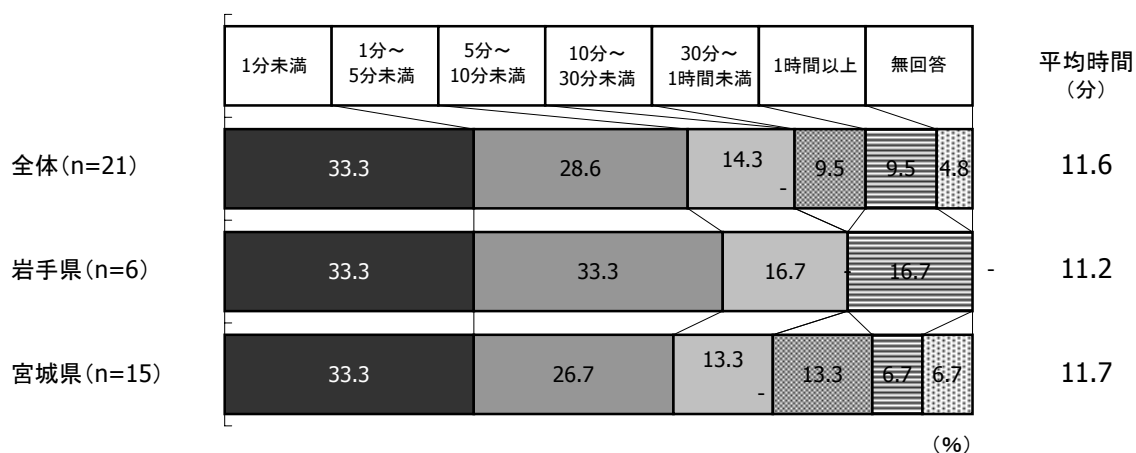
Q13-2. その情報は役に立ちましたか。



欲しい情報を得られなかった人のアクセス時間は、「1分未満」が33.3%と最も多くなっているが、5分未満とする人は6割にとどまる。

<Q13. で「インターネットにアクセスしたが、欲しい情報を得られなかった」と回答した方に。それ以外の方はQ14へお進みください>

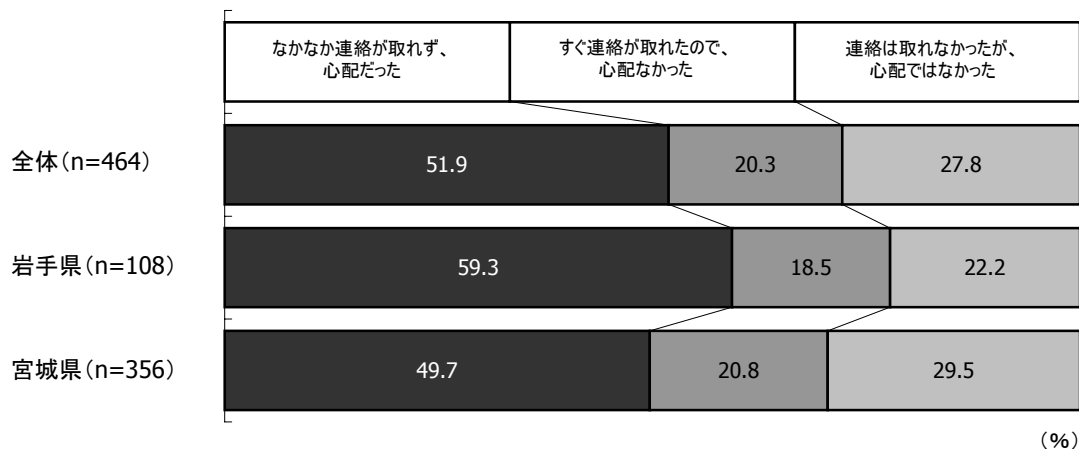
Q13-3. 具体的な時間をお答えください。



9 災害用伝言ダイヤル(171)

「なかなか連絡が取れず、心配だった」が過半数

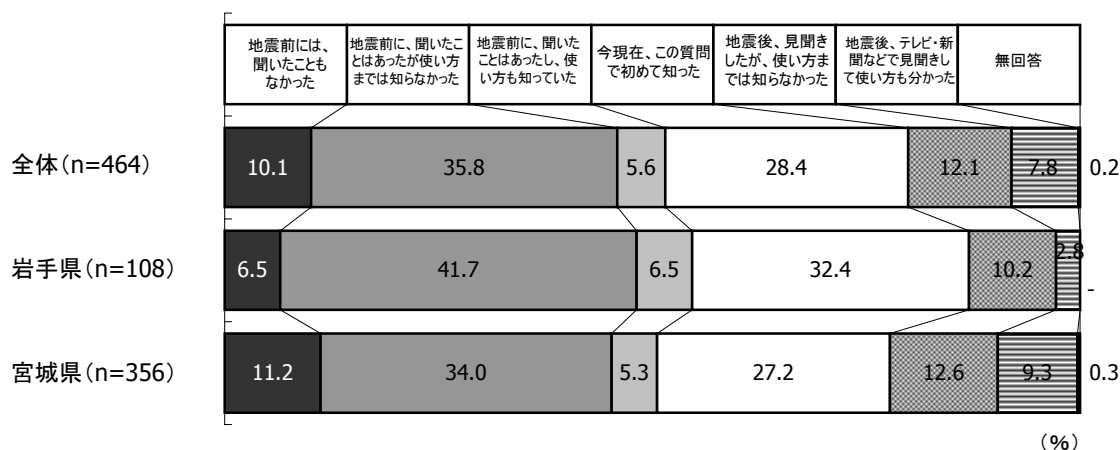
Q14. 地震当日、家族や知人と連絡が取れず、安否が心配でしたか。



地震前の認知度は4割強だが、使用したのは1%

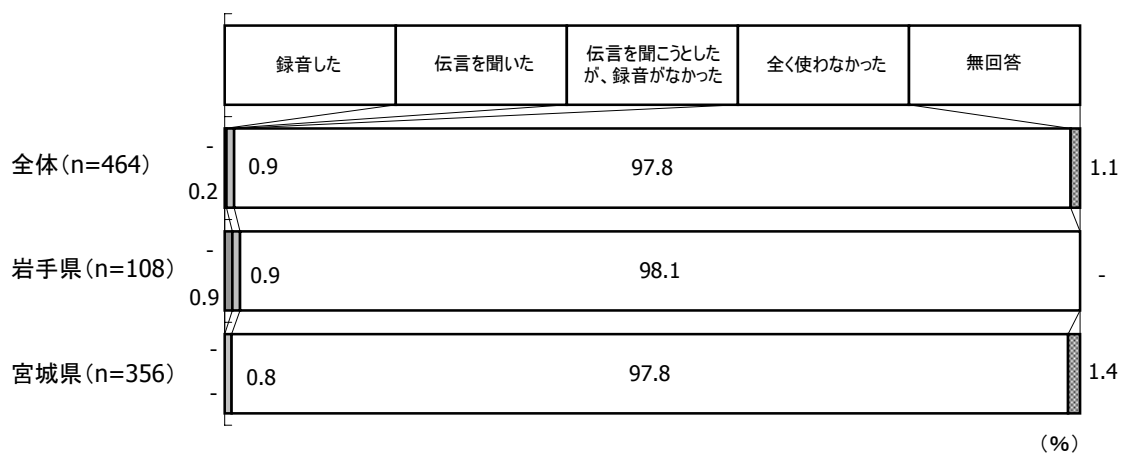
「災害用伝言ダイヤル(171)」の認知については、「地震前に、聞いたことはあったが使い方までは知らなかった」が35.8%と最も多く、次いで「今現在、この質問で初めて知った」が28.4%となっているが、地震前の認知度としては、「地震前に、聞いたことはあったが使い方までは知らなかった」(35.8%)と「地震前に、聞いたことはあったし、使い方も知っていた」(5.6%)で41.4%となっている。

Q15. 地震当日、あなたは、災害時電話が混乱して使えない時に、安否を伝えることができる「災害用伝言ダイヤル(171)」を知っていましたか。



今回の地震では、「災害用伝言ダイヤル(171)」を「使った」のは1.1%（「録音した」0.2%「伝言を聞こうとしたが、録音がなかった」0.9%）で、「全く使わなかった」が97.8%とほとんどを占める。

Q15-1. あなたは、今回「災害用伝言ダイヤル(171)」を使いましたか。



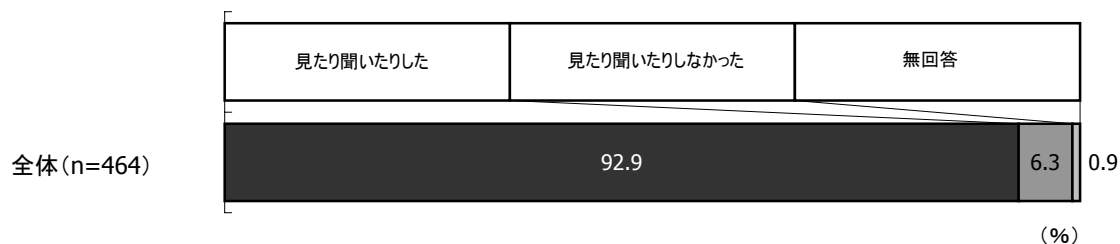
10 テレビ・ラジオの地震情報の評価

テレビ・ラジオを見たい聞いたりした人は9割を超える

「見たり聞いたりした」が9割以上を占め、「見たり聞いたりしなかった」は6.3%である。

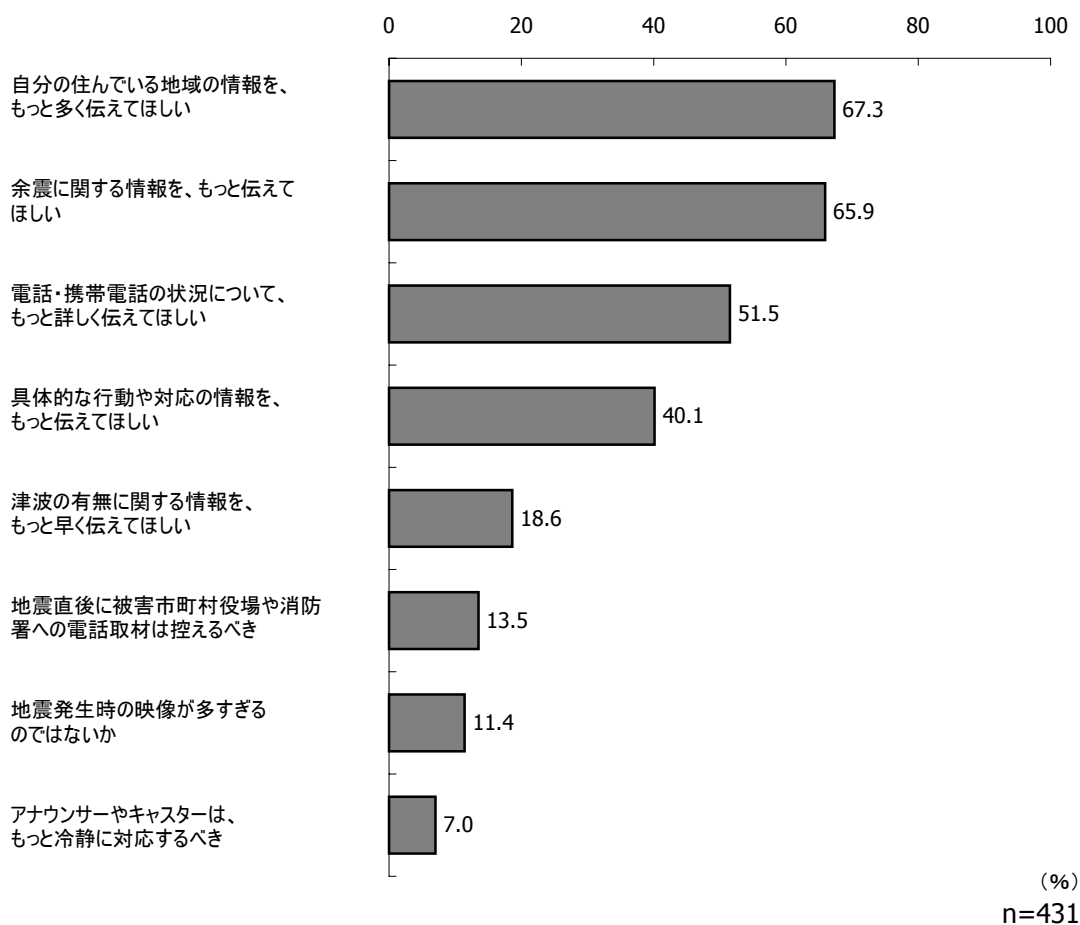
見たり聞いたりした情報についての感想としては、「自分の住んでいる地域の情報を、もっと多く伝えてほしい」が67.3%、「余震に関する情報を、もっと伝えてほしい」が65.9%と、ともに7割近くを占めて高く、「電話・携帯電話の状況について、もっと詳しく伝えてほしい」が51.5%で過半数となっている。

Q16. 地震の直後、テレビ・ラジオから地震に関する情報を見たり聞いたりしましたか。



＜Q16で「見たり聞いたりした」と回答した方に＞

Q16-1. テレビ・ラジオからの情報を、どのように感じましたか。(いくつでもチェック)

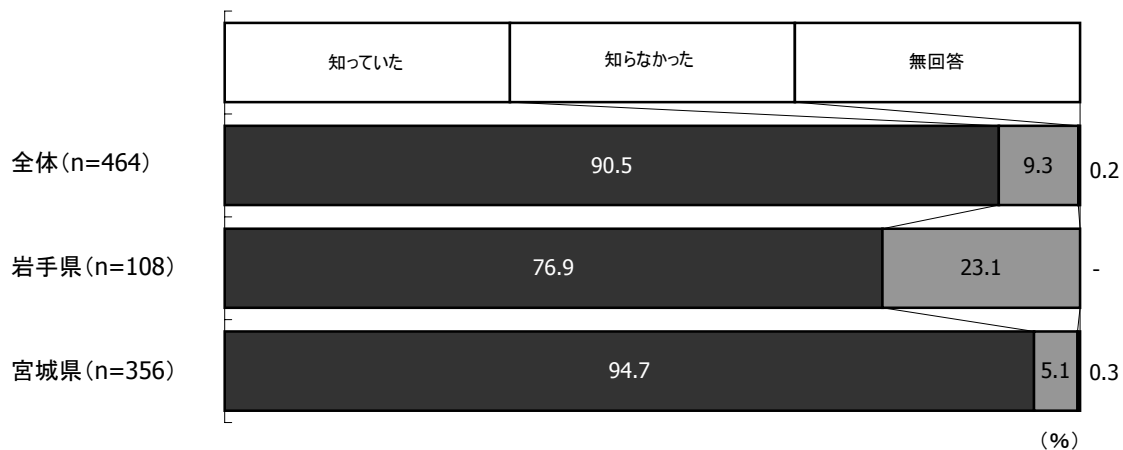


11 想定される「宮城県沖地震」について

「宮城県沖地震」を、地震前には9割が認知

想定される「宮城県沖地震」を「知っていた」が9割を占める。

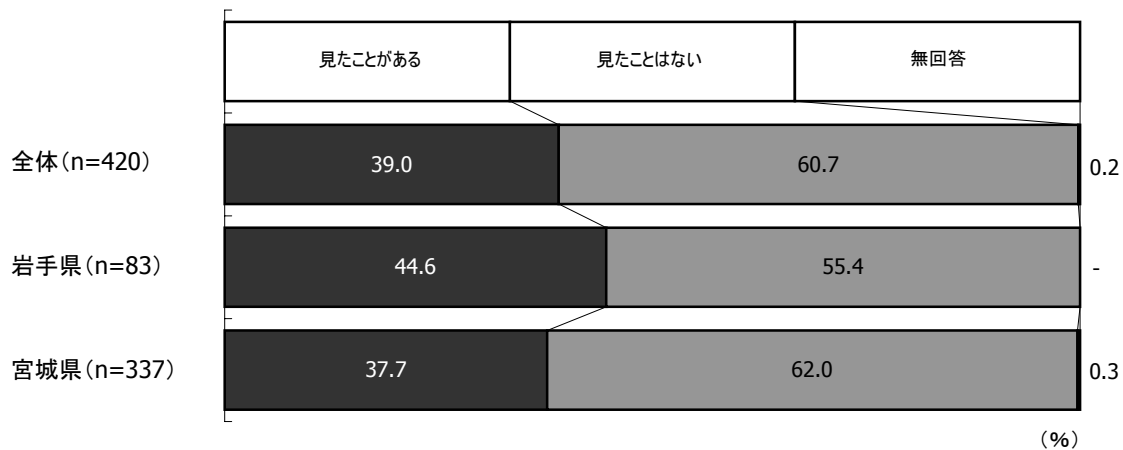
Q17. あなたは今回の地震の前に、「宮城県沖地震」をご存じでしたか(ひとつ)。



「今回の地震は宮城県沖地震である」との報道を「見たことがある」が4割

<Q17で「知っていた」と回答した方に>

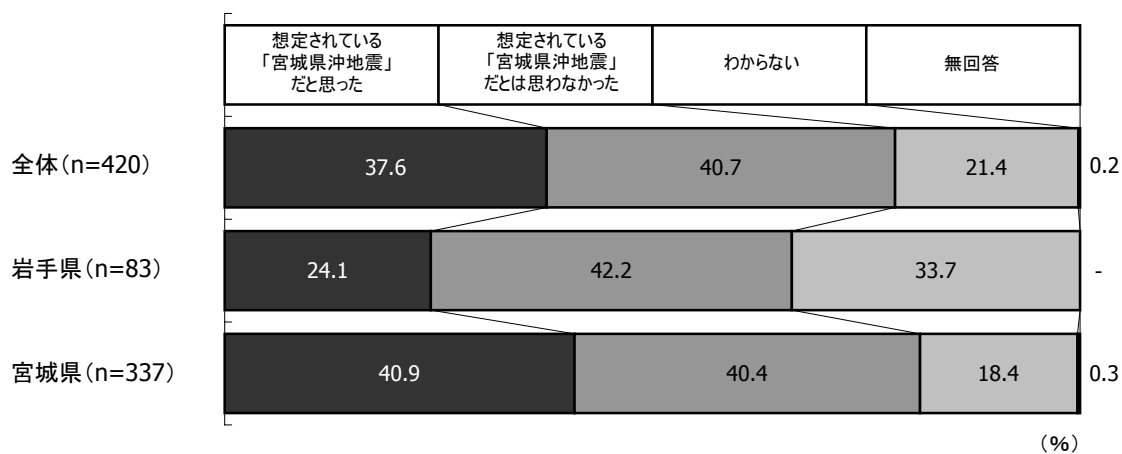
Q18. 「今回の地震は宮城県沖地震である」という報道を見たことはありますか。



今回の地震を想定されている「宮城県沖地震」と4割が思っている

<Q17で「知っていた」と回答した方に>

Q19. 今回の地震を想定されている「宮城県沖地震」と思いましたか。

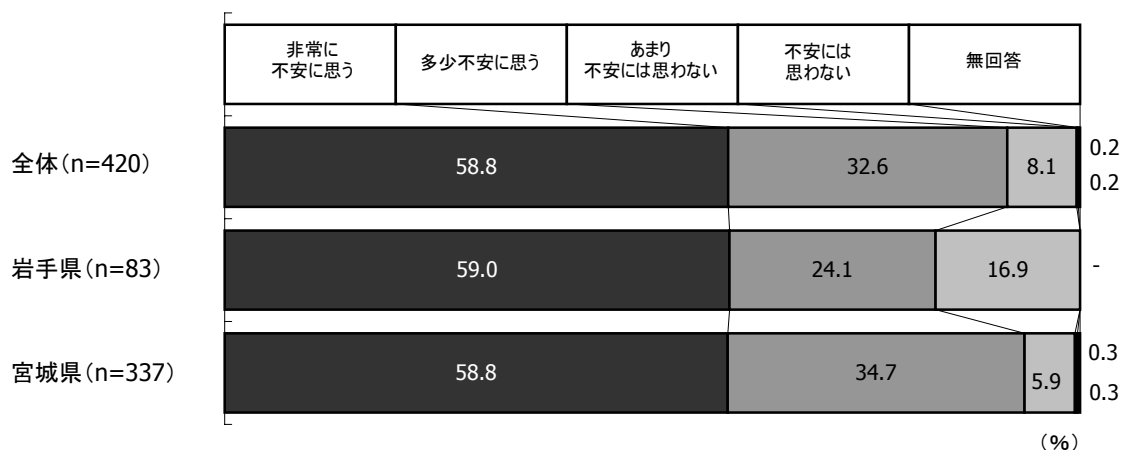


不安が高まった人が9割を超える

「非常に不安に思う」が58.8%と6割を占め、「多少不安に思う」(32.6%)と合わせると9割を超える。
宮城県では全体の傾向と同様に「不安に思う」(非常に58.8% 多少32.6%)が9割以上となるのに対し、
岩手県では8割(非常に59.0% 多少24.1%)にとどまる。

<Q17で「知っていた」と回答した方に>

Q20. 今回の地震を通じて、想定されている「宮城県沖地震」への不安は高まりましたか(ひとつ)。

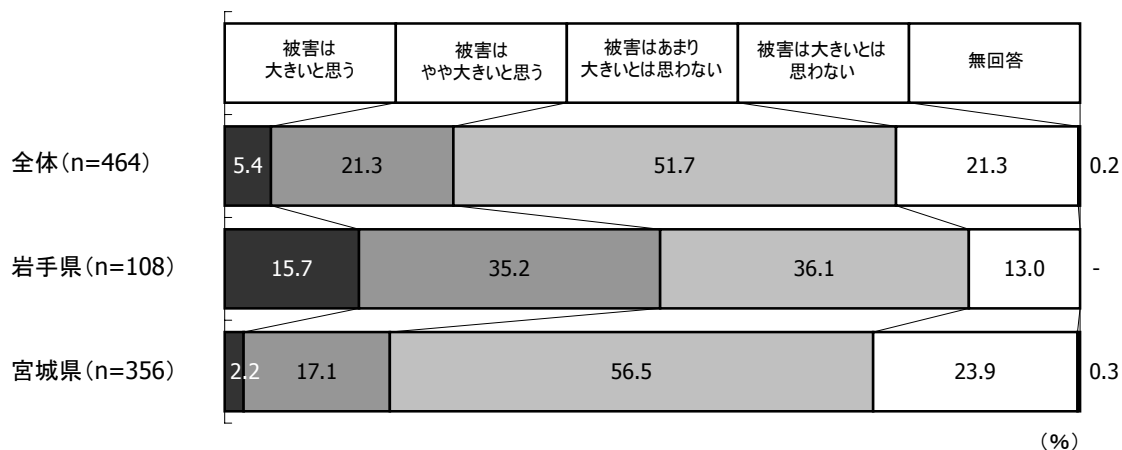


12 今回の地震の被害意識

被害はそれ程大きいと思わない人が7割強

「被害はあまり大きいとは思わない」が51.7%と半数以上を占めている。これに、「被害は大きいとは思わない」(21.3%)と合わせると、7割強は被害が大きいとは思っていない。

Q21. 今回の地震の被害についてどう思いますか。

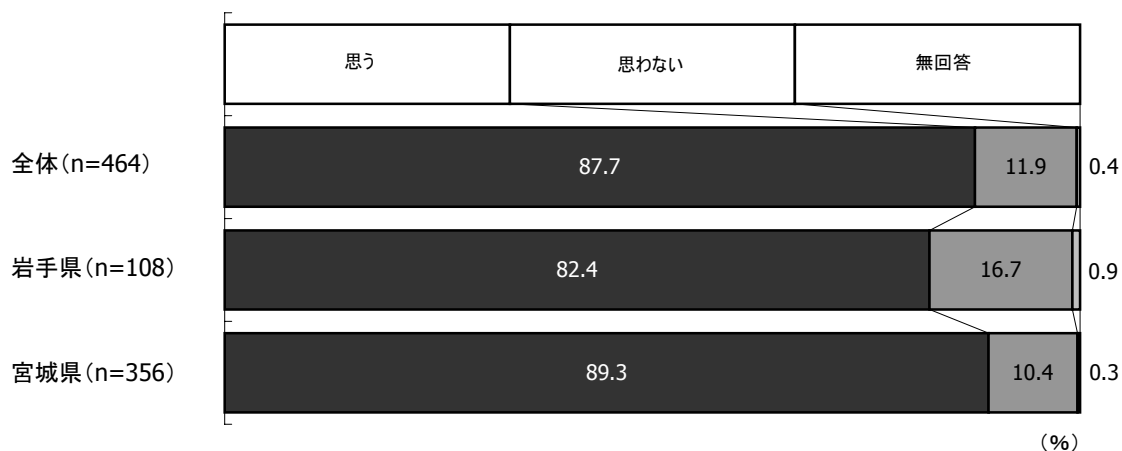


13 今後の防災意識

今回の地震を通じて「今後防災の準備」が9割弱

今後、防災の準備をしようと思う人が9割にのぼり、想定される「宮城県沖地震」への不安の高まりを裏付ける。

Q22. 今回の地震を通じて、今後、防災の準備をしようと思いますか。



V. 調査票（単純集計結果）

V. 調査票(単純集計結果)

※ 特に指定のない場合、数字は構成比(%)

KNOTs Club アンケート

『5月26日に東北地方におこった地震』に関するアンケート

★はじめに、あなたご自身のことについてお伺いいたします★

F1.あなたの性別は。

男性	42.7
女性	57.3

F2.あなたの年齢は。

10代	6.3
20代	22.6
30代	39.0
40代	17.0
50代	9.1
60歳以上	6.0

F3.あなたの職業は。

自営業	8.6
家族従業(家事手伝い)	0.9
勤め(全日)	39.2
勤め(パートタイム)	9.9
無職の主婦	24.6
学生	10.8
無職	5.2
無回答	0.9

仕事の内容(自営業)

農林漁業	2.3
商工・サービス	27.3
自由業	40.9
無回答	29.5

仕事の内容(勤め・全日)

経営・管理職	6.1
専門・技術職	27.6
事務職	26.3
労務・技能職	8.3
販売・サービス業	18.9
無回答	12.7

F4.あなたの家族形態は。

単身	10.1
それ以外	89.7
無回答	0.2

F5.あなたの居住地は。(市町村まで)

岩手県	23.3
宮城県	76.7
市・町・村(具体的に)	

★★ここからがアンケートです★★

Q1.地震発生時、あなたはどこにいましたか。

自宅にいた	58.8
会社・学校にいた	20.7
上記(自宅・会社・学校)以外の建物の中にいた	6.9
建物の外にいた	3.9
車・バイクで走っていた	5.8
電車やバスなどに乗っていた	1.5
その他(具体的に)	1.9
無回答	0.4

Q2.地震が起こってから揺れがおさまるまでの間、とっさにどんなことができましたか。(最初にしたものから順にそれぞれ3つまでチェック)

	1番目 (3つまでチェック)	2番目 (3つまでチェック)	3番目 (3つまでチェック)
じっと様子をみていた	41.4	15.3	15.1
歩けなかった(動けなかった)	13.4	9.7	5.4
火の始末をしたり、ガスの元栓を締めたりした	19.0	9.5	4.1
家具や壊れ物を押さえたりした	11.0	11.6	6.5
安全な場所にかくれたり、身を守ったりした	7.3	11.0	6.5
頑丈なものにつかまって身を支えた	3.9	8.6	3.7
子供や老人、病人などを保護した	14.7	8.6	2.6
戸、窓などを開けた	6.3	11.4	9.9
家や建物の外に飛び出した	2.4	5.2	9.3
建物の中に飛び込んだ	0.2	0.4	1.3
安全な場所に避難した	0.9	5.6	6.5
車・バイクを止めた	3.2	0.2	0.6
まわりの人の安全を確かめようとした	4.1	12.5	18.8
無我夢中でおぼえていない	0.9	1.5	2.6
その他(具体的に)	3.2	3.0	3.9
何もしなかった	5.2	4.7	11.4
無回答	0.2	3.0	9.5

Q3.地震当日、あなたにとって困ったことは何ですか。(いくつでもチェック)

どこに逃げてよいかわからなかった	13.1	携帯電話・PHSが使えなかった	63.6
行政からの情報が少なかった	6.9	インターネットが使えなかった	5.6
鉄道などの公共交通機関がストップした	9.9	食料の買い出しに困った	0.2
道路が渋滞した	4.3	何をしてもよいのか分からなかった	11.2
電気がとまった	1.1	家族との連絡が取れなかった	39.2
ガスがとまった	8.4	親戚・知人の安否が分からなかった	21.3
水道がとまった	0.4	何も困らなかった	13.6
電話が使えなかった	51.9	無回答	0.4

Q4.地震の後、災害の情報をどこから入手しましたか。(いくつでもチェック)

NHKテレビ	72.4
NHKラジオ	9.5
民間放送テレビ	52.8
民間放送ラジオ(AM)	9.3
民間FMラジオ	4.1
コミュニティFM放送	0.2
CATV	1.3
インターネットのホームページ(パソコン)(具体的に)	7.5
携帯電話の情報サービス(iモード、Ezweb、J-SKY)(具体的に)	0.4
家族や近所の人たちとの会話	16.6
役所、警察、消防署からの情報	2.6
その他(具体的に)	3.2

<Q1で地震発生時に「自宅にいた」以外にお答えの方に。それ以外の方はQ8へお進みください>

Q5.地震発生当日、あなたはご自宅に帰ることができましたか。

はい →Q6へ	90.5
いいえ →Q7-1へ	7.4
無回答	2.1

<Q5で「はい」と回答した方に>

Q6.地震発生後、ご自宅へ出発された時間とご自宅へ到着された時間を24時間制でお答えください。

出発時間 (半角数字でお答えください)		到着時間 (半角数字でお答えください)	
18時台	26.9	18時台	15.2
19時台	30.4	19時台	26.9
20時台	15.2	20時台	21.1
21時台	8.8	21時台	15.2
22時台	8.8	22時台	11.7
23時台	3.5	23時台	5.8
24時以降	5.8	24時以降	4.1
無回答	0.6		

Q6-1.帰宅した際の交通手段と所要時間についてお答えください。なお、「交通手段」は下記選択肢よりお選びください。
(ひとつずつ)「所要時間」は分単位で時間をお答えください。

交通手段		所要時間/分(半角数字でお答えください)		平均/分 36.8
徒歩・自転車	33.3	10分未満	8.2	
車・バイク	64.9	10分～30分未満	35.7	
電車	8.2	30分～1時間未満	35.7	
バス	10.5	1時間以上	19.9	
その他	3.5	無回答	0.6	
無回答	0.6			

Q6-2.普段(地震が発生していなかった場合)の交通手段と所要時間についてQ6-1と同様にお答えください。

交通手段		所要時間/分(半角数字でお答えください)		平均/分 26.6
徒歩・自転車	35.1	10分未満	9.4	
車・バイク	56.1	10分～30分未満	49.1	
電車	15.2	30分～1時間未満	33.3	
バス	9.9	1時間以上	6.4	
その他	1.8	無回答	1.8	
無回答	1.8			

→ここまでお答えの方はQ8へ

<Q5で「いいえ」と回答した方に>

Q7-1.どちらに宿泊されましたか。

ホテル →Q7-2へ	-
友人・知人宅 →Q7-2へ	28.6
勤務先 →Q7-2へ	42.9
その他(具体的に) →Q7-2へ	28.6
泊まれなかった →Q8へ	-

<Q7-1.で「泊まれなかった」以外に回答した方に。それ以外の方はQ8へお進みください>

Q7-2.そこまでの交通手段は何ですか。(いくつでもチェック)

徒歩・自転車	7.1
車・バイク	57.1
電車	-
バス	-
その他	-
無回答	35.7

<全員の方に>

Q8.何か困ったことはありましたか。どんなことでも結構です。ご自由にお書きください。

Q9.地震当日、あなたは誰かに連絡を取ろうとしましたか。(いくつでもチェック)

一般の固定電話からかけた	61.4
公衆電話からかけた	5.2
携帯電話・PHSからかけた	56.3
携帯電話・PHSのメールで連絡しようとした	34.3
電子メール(パソコン)で連絡しようとした	16.8
連絡を取ろうとしなかった →Q13へ	17.7

<Q9で「連絡を取ろうとしなかった」以外に回答した方に>

Q10.地震直後(2～3時間以内)にあなたが利用しようとした通信手段はどのくらいつながりましたか。また、それぞれの通信手段を利用し始めてから、つながった時間を分単位で具体的に教えてください。

通信手段	すぐにつながり、問題なく利用できた	つながりにくかったが、利用できた	つながりにくく、全く利用できなかった	利用しようとしなかった	普段も利用することはない	無回答	つながるまでの所要時間(分) (半角数字でお答えください)
固定電話	4.7	28.0	42.7	12.0	2.9	9.7	53.2
公衆電話	2.1	1.8	3.1	35.1	19.6	38.2	12.4
携帯電話・PHS(音声)	2.1	17.8	52.4	6.0	5.0	16.8	54.3
携帯電話のメール	3.7	14.9	25.1	18.3	8.6	29.3	57.9
パソコンのメール	18.6	3.9	2.9	38.7	3.4	32.5	18.6
パソコンのウェブ検索	13.9	3.9	1.6	36.4	5.5	38.7	20.2
BBフォンなどのIP電話	-	1.0	2.4	21.5	34.8	40.3	36.5

<Q10でインターネット「パソコンのメール」、「パソコンのウェブ検索」を利用しようとした方に>

Q10-1.そのとき使おうとしたインターネットへの接続方式は次のうちどれですか。

一般電話回線を使ったダイヤルアップ接続	6.7
ISDNを使った接続	13.3
ADSLを使った接続	45.0
光ファイバーを使った接続	5.0
会社などで、LANを使った接続	11.7
その他(具体的に)	13.3
わからない	0.8
無回答	4.2

<Q9で「連絡を取ろうとしなかった」以外に回答した方に>

Q11.連絡を取り始めた時間と連絡がついた時間を、具体的にお聞かせください。

連絡を取り始めた時間
(半角数字でお答えください)

18時台	58.9
19時台	22.3
20時台	2.1
21時台	1.8
22時台	-
23時台	-
24時以降	2.9
無回答	12.0

連絡がついた時間
(半角数字でお答えください)

18時台	12.0
19時台	24.6
20時台	14.7
21時台	18.6
22時台	6.8
23時台	2.1
24時以降	5.0
無回答	16.2

Q12.どなたと連絡を取りましたか(それぞれいくつでもチェック)。また、それぞれについて、合計すると何人になりますか。

	家族	親戚	友人・知人	同僚	その他 (具体的に)	無回答	合計した人数 (半角数字でお答えください)
地震が起きた地域の人	69.9	28.3	27.2	7.9	3.4	9.9	2.8 人
それ以外の地域の人	25.7	14.9	23.3	2.1	1.3	51.8	3.1 人

<全員の方に>

Q13.インターネット(携帯電話・PHS含む)から地震に関する情報を入手しましたか。(いくつでもチェック)

地震に関するインターネット情報を入手できた →Q13-1へ	15.9
インターネットにアクセスしたが、欲しい情報を得られなかった →Q13-3へ	4.5
インターネットにアクセスしようとしたが、つながらなかった →Q14へ	4.5
インターネット情報を得ようと思わなかった →Q14へ	74.1
無回答	1.1

<Q13で「地震に関するインターネット情報を入手できた」と回答した方に。それ以外の方はQ13-3へお進みください>

Q13-1.具体的な時間とサイト名称(アドレス)をお答えください。

具体的な時間

アクセスしようとした時刻

18時台	31.1
19時台	27.0
20時台	16.2
21時台	6.8
22時台	8.1
23時台	5.4
24時以降	4.1
無回答	1.4

つながるまでにかかった時間 (分くらい)

1分未満	44.6
1分～5分未満	36.5
5分～10分未満	2.7
10分～30分未満	8.1
30分～1時間未満	4.1
1時間以上	1.4
無回答	2.7

具体的なサイト名称(アドレス)

Q13-2.その情報は役に立ちましたか。

非常に役に立った	13.5
多少役に立った	68.9
あまり役に立たなかった	14.9
役に立たなかった	2.7

<Q13.で「インターネットにアクセスしたが、欲しい情報を得られなかった」と回答した方に。それ以外の方はQ14へお進みください>

Q13-3.具体的な時間とサイト名称(アドレス)をお答えください。

具体的な時間

アクセスしようとした時刻	つながるまでにかかった時間 (分くらい)
18時台	19.0
19時台	23.8
20時台	4.8
21時台	9.5
22時台	9.5
23時台	-
24時以降	33.3
	1分未満
	1分～5分未満
	5分～10分未満
	10分～30分未満
	30分～1時間未満
	1時間以上
	無回答
	33.3
	28.6
	14.3
	-
	9.5
	9.5
	4.8

具体的なサイト名称(アドレス)

<全員の方に>

Q14.地震当日、家族や知人と連絡が取れず、安否が心配でしたか。

なかなか連絡が取れず、心配だった	51.9
すぐ連絡が取れたので、心配なかった	20.3
連絡は取れなかったが、心配ではなかった	27.8

Q15.地震当日、あなたは、災害時電話が混乱して使えない時に、安否を伝えることができる「災害用伝言ダイヤル(171)」を知っていましたか。

今回の地震の前には、聞いたこともなかった	10.1
今回の地震の前に、聞いたことはあったが使い方までは知らなかった	35.8
今回の地震の前に、聞いたことはあったし、使い方も知っていた	5.6
今現在、この質問で初めて知った	28.4
今回の地震の後、テレビ・新聞などで見聞きしたが、使い方までは知らなかった	12.1
今回の地震の後、テレビ・新聞などで見聞きして、使い方も分かった	7.8
無回答	0.2

Q15-1.あなたは、今回「災害用伝言ダイヤル(171)」を使いましたか。

録音した →Q15-2へ	-
伝言を聞いた →Q15-2へ	0.2
伝言を聞こうとしたが、録音がなかった →Q16へ	0.9
全く使わなかった →Q16へ	97.8
無回答	1.1

<Q15-1.で「録音した」「伝言を聞いた」と回答した人にお伺いします>

Q15-2.「災害用伝言ダイヤル(171)」は役に立ちましたか。

非常に役に立った	-
多少役に立った	-
あまり役に立たなかった	-
役に立たなかった	100.0

<全員の方に>

Q16.地震の直後、テレビ・ラジオから地震に関する情報を見たり聞いたりしましたか。

見たり聞いたりした →Q16-1へ	92.9
見たり聞いたりしなかった →Q17へ	6.3
無回答	0.9

<Q16で「見たり聞いたりした」と回答した方に>

Q16-1.テレビ・ラジオからの情報を、どのように感じましたか。(いくつでもチェック)

津波の有無に関する情報を、もっと早く伝えてほしい	18.6
具体的にどのような行動や対応をとればよいかという情報を、もっと伝えてほしい	40.1
情報を伝えるアナウンサーやキャスターは、もっと冷静に対応するべきである	7.0
自分の住んでいる地域の情報を、もっと多く伝えてほしい	67.3
電話・携帯電話の状況について、もっと詳しく伝えてほしい	51.5
放送局が、地震直後に被害のあった市町村役場や消防署などに電話取材をするのは、控えるべきである	13.5
地震発生時の映像が多すぎるのではないか	11.4
余震に関する情報を、もっと伝えてほしい	65.9

<全員の方に>

Q17.あなたは今回の地震の前に、「宮城県沖地震」をご存じでしたか。(ひとつ)

知っていた →Q18へ	90.5
知らなかった →Q21へ	9.3
無回答	0.2

<Q17で「知っていた」と回答した方に>

Q18.「今回の地震は宮城県沖地震である」という報道を見たことはありますか。

見たことがある	39.0
見たことはない	60.7
無回答	0.2

Q19.今回の地震を想定されている「宮城県沖地震」と思いましたか。

想定されている「宮城県沖地震」だと思った	37.6
想定されている「宮城県沖地震」だとは思わなかった	40.7
わからない	21.4
無回答	0.2

Q20.今回の地震を通じて、想定されている「宮城県沖地震」への不安は高まりましたか。(ひとつ)

非常に不安に思う	58.8
多少不安に思う	32.6
あまり不安には思わない	8.1
不安には思わない	0.2
無回答	0.2

<全員の方に>

Q21.今回の地震の被害についてどう思いますか。

被害は大きいと思う	5.4
被害はやや大きいと思う	21.3
被害はあまり大きいとは思わない	51.7
被害は大きいとは思わない	21.3
無回答	0.2

Q22.今回の地震を通じて、今後、防災の準備をしようと思いますか。

思う	87.7
思わない	11.9
無回答	0.4

★これでアンケートは終了です。送信ボタンをクリックしてください★

★アンケートへのご協力ありがとうございました★

★今後とも「KNOTsCLUB」をよろしくお願い申し上げます★

Copyright2003 ASATSU-DK,Inc. All rights reserved.

VI. 自由回答

VI. 自由回答

Q1. 地震発生時、どこにいたか(その他)

性別	年齢	職業	県	原文
男性	30代	勤め(全日)	岩手	フェリー
男性	40代	勤め(全日)	岩手	東北新幹線こまちに乗車していた
女性	30代	勤め(全日)	岩手	自転車で帰宅途中
男性	20代	学生	宮城	岐阜県に帰省していた
男性	40代	勤め(全日)	宮城	仕事で茨城県にいた
男性	40代	勤め(全日)	宮城	出張してた
男性	50代	勤め(全日)	宮城	国道沿いのパーキングに車を止めていた
女性	30代	無職の主婦	宮城	車からおりようとエンジンを切ったところ
女性	60歳以上	無職	宮城	親戚の家の横浜にいた

Q2. 地震が起こってから揺れがおさまるまでの間、とっさにどんなことができたか(その他)

性別	年齢	職業	県	原文
男性	10代	学生	岩手	家族の無事を確認した
男性	10代	学生	岩手	自転車を出そうとしていた
男性	20代	勤め(全日)	岩手	ラジオを付けた
男性	30代	勤め(全日)	岩手	テレビを付けた
男性	40代	勤め(全日)	岩手	家に戻った
男性	40代	勤め(全日)	岩手	東北新幹線に乗っていたので何もできなかった
女性	20代	勤め(全日)	岩手	「何これ何これ」と1人で騒いでいた
女性	20代	勤め(全日)	岩手	風がふいてると思った
女性	20代	学生	岩手	落ちた人形を拾っていた
女性	30代	無職の主婦	岩手	子供にテーブルの下に入るように指示した
女性	30代	学生	岩手	食器棚が倒れないように押さえた
女性	40代	無職の主婦	岩手	パソコンの電源を切った
女性	50代	無職の主婦	岩手	電源を切った
男性	20代	家族従業	宮城	頭上を注意した
男性	20代	勤め(全日)	宮城	自宅に電話した
男性	20代	勤め(全日)	宮城	状況を把握した
男性	20代	学生	宮城	テレビで情報取得
男性	30代	勤め(全日)	宮城	お客様を避難させた
男性	30代	勤め(全日)	宮城	パソコンの電源を切った
男性	30代	勤め(全日)	宮城	家に電話をかけた
男性	30代	勤め(全日)	宮城	家族に電話をかけようとした
男性	30代	勤め(全日)	宮城	外の様子を見た
男性	30代	勤め(全日)	宮城	結局何もできなかった
男性	30代	勤め(全日)	宮城	仕事場に戻った
男性	30代	勤め(全日)	宮城	落下品の処理
女性	10代	学生	宮城	しゃがんだ
女性	10代	学生	宮城	飼っている魚の安否を確かめた
女性	20代	家族従業	宮城	地震情報を聞こうとラジオを持ってきた
女性	20代	勤め(全日)	宮城	引き続き仕事をしようとした。
女性	20代	無職	宮城	テレビ局でも地震。その様子を見ていた
女性	20代	無職	宮城	屋内で飼っている犬が興奮して屋外に逃げたのでつかまえた。屋外に飼っている犬も興奮して吠え出したので、庭の安全な場所に移動した。
女性	30代	自営業	宮城	近くにいた人と身を寄せた
女性	30代	勤め(全日)	宮城	テレビのニュースを見た
女性	30代	勤め(全日)	宮城	子供が一人でうちにいたので電話した
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	子供が怖がらないように声をかけた
女性	30代	無職の主婦	宮城	テレビをつけ、情報を得ようとした。
女性	30代	無職の主婦	宮城	テレビを付けた
女性	30代	無職の主婦	宮城	車がエンストしたと思った。あまりの揺れのひどさに、車が壊れたと思った。
女性	30代	無職の主婦	宮城	非常持ち出し袋と通帳等を取りに行った
女性	40代	勤め(全日)	宮城	テレビを付けた
女性	40代	勤め(全日)	宮城	周りの人を見ていた
女性	40代	無職の主婦	宮城	外にいたので何もできなかった
女性	40代	無職の主婦	宮城	飼い犬を抱えた
女性	60歳以上	無職の主婦	宮城	犬を中に入れた

Q4. 地震の後、災害の情報をどこから入手したか(インターネットのホームページ)

性別	年齢	職業	県	原文
男性	10代	学生	岩手	ヤフー、他はなぜか島谷ひとみの公式サイト掲示板
男性	20代	学生	岩手	気象庁
男性	30代	勤め(全日)	岩手	気象庁のホームページ
男性	30代	勤め(全日)	岩手	朝日新聞
女性	10代	学生	岩手	「yahoo!+JAPAN」の時事ニュース
女性	20代	勤め(全日)	岩手	新聞系のサイトや地震情報のサイトを複数
女性	30代	無職の主婦	岩手	yahoo news
女性	30代	無職の主婦	岩手	気象庁、JR東日本
男性	10代	学生	宮城	2ちゃんねる
男性	20代	勤め(全日)	宮城	2ちゃんねる、yahoo
男性	20代	学生	宮城	yahooニュース、asahi.com
男性	30代	勤め(全日)	宮城	infoseek+tenki.jp
男性	30代	勤め(全日)	宮城	tenki.jp
男性	30代	勤め(全日)	宮城	Yahoo
男性	30代	勤め(全日)	宮城	Yahoo
男性	30代	勤め(全日)	宮城	Yahoo!
男性	30代	勤め(全日)	宮城	yahooニュース
男性	30代	勤め(全日)	宮城	気象庁のホームページ
男性	40代	勤め(全日)	宮城	yahoo
男性	40代	勤め(全日)	宮城	ヤフー
男性	40代	無職	宮城	内閣府災害情報部門
女性	20代	家族従業	宮城	Yahoo!japan
女性	20代	勤め(全日)	宮城	2ちゃんねる
女性	20代	勤め(全日)	宮城	Yahoo!
女性	20代	勤め(全日)	宮城	気象庁
女性	20代	学生	宮城	ヤフーのニュース
女性	30代	自営業	宮城	地震情報を検索して
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	ヤフー
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	気象庁
女性	30代	無職の主婦	宮城	yahooニュース
女性	30代	無職の主婦	宮城	ヤフー
女性	40代	自営業	宮城	ニュース速報
女性	40代	勤め(パートタイム)	宮城	河北新報

Q4. 地震の後、災害の情報をどこから入手したか(携帯電話の情報サービス)

性別	年齢	職業	県	原文
女性	20代	勤め(パートタイム)	宮城	新聞社のHP
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	エアエッジフォン

Q4. 地震の後、災害の情報をどこから入手したか(その他)

性別	年齢	職業	県	原文
男性	40代	勤め(全日)	岩手	メーリングリスト
男性	40代	勤め(全日)	岩手	新幹線車内放送
男性	10代	学生	宮城	入手しようとは思わなかった
男性	20代	勤め(全日)	宮城	駅のアナウンスのみ
男性	30代	勤め(全日)	宮城	会社の取引先
男性	50代	勤め(全日)	宮城	主催者側からの情報を信じた
女性	10代	学生	宮城	仙台駅のアナウンス
女性	20代	勤め(全日)	宮城	会社の放送で
女性	20代	無職の主婦	宮城	パトロールの方からの話
女性	20代	学生	宮城	校内放送
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	友人からのメール
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	友人達からのメール
女性	40代	勤め(全日)	宮城	仕事のため情報を得られなかった
女性	40代	勤め(パートタイム)	宮城	電子メール

Q7-1. 地震発生当日、自宅に帰ることができず、どこに宿泊したか(その他)

性別	年齢	職業	県	原文
男性	40代	勤め(全日)	岩手	親戚宅
男性	20代	学生	宮城	実家
男性	40代	勤め(全日)	宮城	出張先のホテル
男性	40代	勤め(全日)	宮城	出張中だった

Q8. 何か困ったことはあったか

性別	年齢	職業	県	原文
男性	10代	学生	岩手	何もなかった
男性	10代	学生	岩手	携帯電話が音声通話・iモード共につながりにくい状態がしばらく続いた
男性	10代	学生	岩手	行政、いや気象庁など発表の情報が結構間違っていた。盛岡が震度1とか、住田町が震度1と いったように。家にある紙類が落ちた。皿一枚割れた。
男性	10代	学生	岩手	困った事は特に無かったが、余震が怖かった。
男性	20代	勤め(全日)	岩手	ガスや電気などの安全を確かめてから使用して欲しいと言っていたが、どうしていいかわから なかった。
男性	20代	勤め(全日)	岩手	家族と連絡がとれなかったし、地震後電話が使えず仕事ができなかった。
男性	20代	勤め(全日)	岩手	携帯電話が使えなかった
男性	20代	勤め(全日)	岩手	普段ないくらいの揺れだったので、どうしたらよいか戸惑った。
男性	20代	学生	岩手	家族に連絡がとれなかった地元の民放が放送されなかった(IBC)
男性	20代	学生	岩手	電話やメールが使えなくて困った。
男性	30代	勤め(全日)	岩手	ガスが耐震装置が作動して使えなくなったが、解除方法が分からず、電話が繋がりにくくなっ ていてガス屋さんとも連絡がつかず、使えるようになるまで結構時間がかかった。
男性	30代	勤め(全日)	岩手	家中のものが落ちて、家電製品で壊れたものもあった。
男性	30代	勤め(全日)	岩手	会社でも家でも物が落ちてて片付けをしなければならなかった。
男性	30代	勤め(全日)	岩手	携帯が通じにくかった。
男性	30代	勤め(全日)	岩手	倉庫の柱にひびが入った
男性	30代	勤め(全日)	岩手	停電してしまった。家の中のものが壊れてしまった。
男性	30代	勤め(全日)	岩手	電話がつながりにくい
男性	30代	勤め(全日)	岩手	電話が翌日の午前中も発信規制で、顧客の安否が確認出来なかった
男性	30代	勤め(全日)	岩手	道路管理の仕事をしているため、電話が繋がらず、同僚に連絡が取れなかった。また、家族の 安否が判らず、不安であった。
男性	30代	勤め(全日)	岩手	特になし
男性	40代	勤め(全日)	岩手	NTTの伝言ダイヤルの電話番号が分からなかった。NTTの「ハローページ」の表紙には110番 や119番等の掲載があるが171番は記載されていない。
男性	40代	勤め(全日)	岩手	とにかく安否確認ができなくて不安になった
男性	40代	勤め(全日)	岩手	家の壁紙がボードの縁にそって裂けた。コップが落ちて割れた。大きな窓が一部外れて落ち そうになった。家のわきの道路が4〜5メートル裂けた。その裂け目が池の中まで続いた。
男性	40代	勤め(全日)	岩手	携帯電話が繋がらず家族の状況が判らず大変困った。
男性	40代	勤め(全日)	岩手	自宅に戻ったらガスが使えなくなっていた
男性	40代	勤め(全日)	岩手	地震によって落ちた物の片付け。
男性	40代	勤め(全日)	岩手	通信網が自由に使えなかった。
男性	40代	勤め(全日)	岩手	電話が使用出来なくて非常に困った。
男性	40代	勤め(全日)	岩手	電話が通じない(携帯も)ないので、職場(病院)の状況が確認できないので、自宅の安全を確認 後すぐに駆け付けた。JRがストップし、帰宅途中の家に3時間以上缶詰になった上、運転 再開後も2駅手前までの運行となり、車で迎えに行った。
男性	40代	勤め(全日)	岩手	被害情報が乏しい。
男性	40代	勤め(全日)	岩手	翌日、新幹線で仙台まで出張の予定だったが、新幹線の運行予定の確認ができず、自己判 断で取りやめた。JR東日本の対応の悪さに辟易した。なんらかの形で情報伝達すべき。電話 対応もなければ、テレビ等での情報伝達も遅きに失した。
男性	50代	勤め(全日)	岩手	今の家に住んで一番の揺れを感じた。何点か上から落ちてきた。周りは比較的、冷静に対処し ていたのではなかろうか。外見上は被害は無さそうに見えた。
男性	50代	勤め(全日)	岩手	電話がなかなか繋がらなかった。
男性	50代	勤め(全日)	岩手	病院勤務のため患者様の安否、建物の被害をすぐに確認したかったが携帯電話がつながりに くかった。
男性	50代	勤め(全日)	岩手	防災の時の支度を用意していなかったもので、そのことが気掛かりでした。
男性	50代		岩手	食器が多少壊れた。
男性	60歳以上	無職	岩手	停電が大変困った。
男性	60歳以上	無職	岩手	特には無かった
女性	10代	学生	岩手	映らなくなったテレビ局があった。
女性	10代	学生	岩手	何も困らなかった
女性	10代	学生	岩手	地震が嫌いなので、怖くて動けなかった。
女性	10代	学生	岩手	物が散らばるし割れるし倒れるので片付けるのが大変だった。
女性	10代	学生	岩手	物が落ちた。
女性	20代	自営業	岩手	おなべなどが落ちたので台所の掃除が大変だった。食器は割れなかったが・・。
女性	20代	自営業	岩手	やはり電話等通信手段が全て絶たれてしまった事です。助けを求めるのはもちろん無事を伝 える事さえ出来ません。被災地からの電話を優先させるようには出来ないものなのかと思いま した。
女性	20代	勤め(全日)	岩手	とにかく、携帯も固定電話も、電話が繋がらなかったことが困りました。
女性	20代	勤め(全日)	岩手	携帯やPHSが使えなかったこと
女性	20代	勤め(全日)	岩手	酒のビンが落ちてキャップが壊れてこぼれていた(T△T)買ったばかりの麦茶のバックが箱ご と、下に置いてた油が沢山入ったフライパンの中に落ちて油まみれになっていた。拭くのが嫌 だったので開けずに捨てた(T△T)物が落ちたり倒れたりして戻すのが大変だった(T△T)
女性	20代	勤め(全日)	岩手	棚から落ちた物が散乱した。
女性	20代	勤め(全日)	岩手	電話が繋がらなくて心配だった
女性	20代	勤め(全日)	岩手	特になし
女性	20代	勤め(全日)	岩手	余震が続いたのでガスを使うことに抵抗を感じた。
女性	20代	無職の主婦	岩手	こういときにこそ電話など使用できるようでない困る
女性	20代	無職の主婦	岩手	とにかく電話や携帯が繋がらなくて、家族の安否がつかめなかった。近くに公衆電話がない 為、繋がらないというのはとても不安だった。
女性	20代	無職の主婦	岩手	家族と連絡が取れず、0歳の子供と二人で不安だった。照明のカバーがはずれ、中途半端に 下がっていたが、またいつ地震がくるかと思うと直せずじにいた。
女性	20代	無職の主婦	岩手	実家が宮城県北なので、連絡が取れず、不安になった。
女性	20代	無職の主婦	岩手	旦那がいなく、1人で子供二人かかえてたので、電話が使えないことで 余計に不安になって とても恐かった。
女性	20代	無職の主婦	岩手	特にはありませんが、子供が夜寝つけなくてかわいそうでした。

Q8. 何か困ったことはあったか

性別	年齢	職業	県	原文
女性	20代	学生	岩手	情報を得ることが全般的にできなかったことと、電話が通じなかったこと。
女性	30代	自営業	岩手	携帯が繋がらなかった。
女性	30代	自営業	岩手	自宅口、携帯（docomo）が1時間くらい通じなかった。パソコンは3時間くらい（dti）ダウンしていた。放送局も、地震直後はNHKしか見られず、他の局はうつらなかつた。唯一携帯のメールがつかつたので、それでみんなと連絡をとった。
女性	30代	勤め（全日）	岩手	家族・知人に連絡が取れなかった。避難場所がわからない。
女性	30代	勤め（全日）	岩手	仕事の関係で連絡をとらないといけなところと連絡が取れなかった
女性	30代	勤め（パートタイム）	岩手	2才の子供が怖がって離れてくれなくて、窓をあけようにもなかなか窓までいけなかった^^;
女性	30代	勤め（パートタイム）	岩手	とにかく電話が使えない。携帯も規制がかり実家の状況も何もわからないので非常に困った。こういう時だからこそ携帯を使えるようにしてもらいたい
女性	30代	勤め（パートタイム）	岩手	被害は少なかったが、怖くてよく眠れなかった。電話が（携帯も）使えないので困った。（主人は公衆電話から電話してきた。公衆電話は使えた。）
女性	30代	勤め（パートタイム）	岩手	夕方まで暗くなる時間帯から停電が何時間も続いたので自由がきかず困った。いざとなると懐中電灯の電池が切れていた。点検し忘れ。
女性	30代	無職の主婦	岩手	とにかく電話が繋がらなかった。緊急連絡等どうしたら良いんだろう？ 多くが、生死に関わるような状態のとき
女性	30代	無職の主婦	岩手	一番肝心な時に、携帯に規制が掛かった。
女性	30代	無職の主婦	岩手	何も被害はなく、困ったことはありません。
女性	30代	無職の主婦	岩手	久慈市はあまり被害がなかった。
女性	30代	無職の主婦	岩手	食器棚の中で割れた音を既に聞いていたので、どう始末するか（扉を開けた瞬間に破片が飛び散らないか）考えてしまった。丁度夕食時で、夕食開始できなくて、子供にブーブー言われてしまった。（お菓子食べて待っててくれたけど）
女性	30代	無職の主婦	岩手	体の不自由な年寄りと暮らしているので連れて外へ逃げようと思ってもどうしようもなかった。
女性	30代	無職の主婦	岩手	電話がしばらく通じず、家族に無事を知らせることができなかった。
女性	30代	無職の主婦	岩手	電話が使用出来ず大変困った。
女性	30代	無職の主婦	岩手	電話が不通になったこと。
女性	30代	無職の主婦	岩手	特になし。
女性	30代	無職の主婦	岩手	夫が関東に出張中で、電車が止まり帰って来られなくなった。家には大人は自分一人だったので、もしまた大きな地震が起き、子供を連れての避難が必要になったら思い不安だった。
女性	30代	学生	岩手	まだ会社にいた主人に電話で、家族は無事だと伝えたかったが、電話が通じなかった。実家が東京なので、安心して欲しい旨を伝えたかったがなかなか電話が繋がらなかった。
女性	30代	無職	岩手	特になし
女性	40代	自営業	岩手	振動で戸外の温水器が傾き、お湯がこぼれ出してとっさにどう対処したらよいか判断出来ませんでした。室内のテレビが台から落ちて壊れ、映像で状況が把握できないのは不安でした。部屋の中は足の踏み場も無い状態で、又ガラス食器が壊れたり観葉植物が倒れたりで素足で歩くのはとても危険でした。
女性	40代	自営業	岩手	特に困らなかった。
女性	40代	勤め（全日）	岩手	本棚の本が散乱し、片付けるのが大変だった。
女性	40代	勤め（パートタイム）	岩手	ガスの安全装置が働いて一時使えなくなり夕食の支度が中断した
女性	40代	勤め（パートタイム）	岩手	携帯電話が繋がらず出張中のお父さんと連絡がとれなかった
女性	40代	無職の主婦	岩手	プロパンガスの安全装置が働いてガスが止まったが、装置の解除方法がわからず困った。（後でメーカーのところに書いてあったのに気づいた）。
女性	40代	無職の主婦	岩手	電話がつながりにくく、市内に住む両親や県内に住む実家の安否がわからないことが心配でした。それと、全国にいる親戚に無事であることの連絡がとれず、心配をかけてしまいました。
女性	40代	無職の主婦	岩手	特になかった
女性	50代	勤め（全日）	岩手	電話がかかりにくかった。
女性	50代	勤め（パートタイム）	岩手	電話が繋がらないのと、電気がないので壊れたものの片付けとか、足もとがガラスの破片があつたりで動きがすぐにとれなかった。
女性	50代	勤め（パートタイム）	岩手	電話が使えなかったこと。
女性	50代	無職の主婦	岩手	こたつにもぐるのがいいのか外に出るのがいいのかさぐさ迷った。子どもたちは習性でこたつにもぐっていた。
女性	50代	無職の主婦	岩手	これ以上、大きな地震が夜中にでも起きたらどうしようかと、とても心配だった。
女性	60歳以上	自営業	岩手	特になかった
女性	60歳以上	無職の主婦	岩手	花瓶が割れた。
女性	60歳以上	無職の主婦	岩手	病氣中だったので、一人でベットに寝ておりましたので、とても、困りました、生まれて初めての大きな地震に、心臓が止まりそうでした、幸い病氣中だったので、夕食の支度をせずにおりました事が不幸中の幸いでした。
男性	10代	学生	宮城	ガラスの食器などが割れて、後片付けが大変だった。
男性	10代	学生	宮城	特になし。
男性	10代	学生	宮城	特になし。
男性	10代	学生	宮城	ない
男性	10代	学生	宮城	なし
男性	10代	学生	宮城	なにもない
男性	10代	学生	宮城	よくわからない
男性	10代	学生	宮城	親と連絡がとれなかった
男性	10代	学生	宮城	電話が通じなかったのと在来線が止まったこと
男性	10代	学生	宮城	特になし
男性	10代	学生	宮城	特になし
男性	10代	学生	宮城	物が沢山落ちてきて片付けるのが大変だった
男性	10代	無職	宮城	いろいろなものが崩れそうになって危なかった。
男性	20代	自営業	宮城	仙台市内はそんなにひどい揺れはなかったため、特になし
男性	20代	家族従業	宮城	携帯が掛かりづらい
男性	20代	勤め（全日）	宮城	押さえきれないものが倒れてきた
男性	20代	勤め（全日）	宮城	会社の点検をしなければならなくて、帰る時間が遅くなった。
男性	20代	勤め（全日）	宮城	帰る手段が見当たらない。電話が繋がらない。
男性	20代	勤め（全日）	宮城	携帯電話が通じなかったこと

Q8. 何か困ったことはあったか

性別	年齢	職業	県	原文
男性	20代	勤め(全日)	宮城	電話、インターネットが使えなくなったこと
男性	20代	勤め(全日)	宮城	電話が繋がらず、家族の安否が分からなかった。
男性	20代	勤め(全日)	宮城	電話が全く使えないので連絡がとれなかった。
男性	20代	勤め(全日)	宮城	電話が通じず家族との連絡が取れない
男性	20代	勤め(全日)	宮城	電話が通じなかったこと
男性	20代	勤め(全日)	宮城	特になかったです
男性	20代	勤め(全日)	宮城	特にナシ
男性	20代	勤め(全日)	宮城	壁が崩れた
男性	20代	勤め(全日)	宮城	友人が仙台駅で電車が止まり立ち往生していたので車で迎えに行った。その際に携帯電話がまったく使えず、困った。その友人も公衆電話からかけてきていた。
男性	20代	勤め(パートタイム)	宮城	一番困ったのが携帯電話が繋がらず、メールも出来なかったことです。ただ、PHSの人から携帯からパソコンへの転送メールが届いたのは便利でした。
男性	20代	学生	宮城	ケータイがとにかく使えなかった。
男性	20代	学生	宮城	何もなかった
男性	20代	学生	宮城	携帯が使えない時間帯が長かった
男性	20代	学生	宮城	情報があまりにも少なく、錯乱していたために帰省先からの帰路が確保できなかった。
男性	20代	学生	宮城	地震発生直後に、情報を得る手段がなかった。
男性	20代	学生	宮城	電話がつながりにくくなったこと
男性	20代	学生	宮城	電話がなかなか繋がらなかった
男性	20代	学生	宮城	特になし
男性	20代	学生	宮城	特に何もなかった。
男性	20代	学生	宮城	特に困らなかった。
男性	20代	学生	宮城	風呂の中にいたが、裸で外に出るわけにも行かず、ただじっとするしかなかった。ガスが自動的に止まる仕組みになっていたが、復旧方法がわからず少し時間がかかった。
男性	20代	無職	宮城	トイレ(大)の最中だった。子供がいるので中断して急いでかけ付けた。
男性	30代	自営業	宮城	地域の消防団なので、みまわりに行くべきかどうか迷った。結局、本業の人たちにまかせた。
男性	30代	自営業	宮城	携帯電話が使えなかった！
男性	30代	自営業	宮城	電話が使えない。権利を売つて、使えないのは変です。
男性	30代	自営業	宮城	電話が不通になって、知人の安否が翌日まで分からなかった。
男性	30代	自営業	宮城	電話回線が混雑して仕事でどうしてもFAXを使用したかったが、だめだった。仕方なく、取引先に直接出かけて用を済ませた。
男性	30代	自営業	宮城	特になかったけれど電話が通じないので同じ市内の親戚に連絡がつかず無事なのか心配だった。
男性	30代	勤め(全日)	宮城	JRの遅延情報が入手できなかった
男性	30代	勤め(全日)	宮城	エレベーターが止まって、非常階段を昇らなければならなかった。実家と連絡が取れなかった
男性	30代	勤め(全日)	宮城	エレベーターが停止し、使用できなかった。
男性	30代	勤め(全日)	宮城	とにかく連絡がとれなかった。公衆電話もどこに設置してあるかわからないので困った。
男性	30代	勤め(全日)	宮城	なにもなし
男性	30代	勤め(全日)	宮城	ビルのエレベーターが止まってしまったので、帰宅時には10階あまりを階段で降りなければならなかった
男性	30代	勤め(全日)	宮城	まず電話で家族に連絡が取れなかったこと。その次が交通渋滞。そしてタクシーが捕まらない
男性	30代	勤め(全日)	宮城	メールまで使えなかった。
男性	30代	勤め(全日)	宮城	以前ガス業界に勤めていたので、ガスの復帰にかり出された。
男性	30代	勤め(全日)	宮城	何もない
男性	30代	勤め(全日)	宮城	家の中がちらかっていた。
男性	30代	勤め(全日)	宮城	家族、親戚に固定電話、携帯電話がなかなか繋がらなかった。
男性	30代	勤め(全日)	宮城	会社のエレベーターがその日はずっと止まったままだった。
男性	30代	勤め(全日)	宮城	外からの通信手段がなく、連絡がつかなかった。携帯も電話もFAXもメールも全てダメで社員間の連絡がつかなかった
男性	30代	勤め(全日)	宮城	岩手の身内に連絡をとうろとして、電話が通じなかった。
男性	30代	勤め(全日)	宮城	携帯が繋がらず仕事で多少不便を感じた。
男性	30代	勤め(全日)	宮城	携帯が繋がらなかった。
男性	30代	勤め(全日)	宮城	携帯が全然繋がらない。何のための携帯か？
男性	30代	勤め(全日)	宮城	携帯電話が殆ど繋がらなかった。1時間ぐらいたってから、パソコンでのメッセンジャーが使えなくなった(パソコン自体の変換などがおかしくなってしまった)
男性	30代	勤め(全日)	宮城	携帯電話や固定電話が繋がりにくくなったこと。
男性	30代	勤め(全日)	宮城	自宅で壊れたもの、自宅の破損
男性	30代	勤め(全日)	宮城	知人や家族に連絡を取ろうとしたが、なかなか電話が繋がらず困った。
男性	30代	勤め(全日)	宮城	津波や、他の被害状況が分からなかった。
男性	30代	勤め(全日)	宮城	津波情報をもっと早くほしい
男性	30代	勤め(全日)	宮城	電話が繋がらなかった
男性	30代	勤め(全日)	宮城	電話が通じず、家族の状況が分からなかった。身近な道路交通情報が分からなかった。
男性	30代	勤め(全日)	宮城	電話が不通で連絡がとれなかった事。
男性	30代	勤め(全日)	宮城	電話の普通、家が心配でした
男性	30代	勤め(全日)	宮城	電話関係が使えず、職場から自宅に連絡するのが3時間後くらいだった。
男性	30代	勤め(全日)	宮城	踏み切りが故障で開かなくなり、渋滞した
男性	30代	勤め(全日)	宮城	特になし
男性	30代	勤め(全日)	宮城	特になし
男性	30代	勤め(全日)	宮城	特別ななかった
男性	30代	勤め(全日)	宮城	夜地震以後に営業時間が開始する仕事なのだが、人がおらず暇で、また顧客からの電話が非常に繋がりにくく、仕事にならなかった。
男性	30代	勤め(全日)	宮城	余震が続き、もしまだ大きな地震が来た場合どうしようかと、とにかく夜寝るのが不安だった。
男性	30代	無職	宮城	もっと細かい情報が欲しかった。青葉区震度いくつとか火災どうのといわれても広いんですよ。何町何丁目どうなっているというもっと小さな地域情報が欲しかった。
男性	40代	自営業	宮城	家族親戚と電話不通のため連絡がとれず状況が確認できるまで時間がかかった

Q8. 何か困ったことはあったか

性別	年齢	職業	県	原文
男性	40代	自営業	宮城	電話が通じなかった。
男性	40代	自営業	宮城	特にナシ。しいて言えばまたこの強い地震が来たらどうしようと思った
男性	40代	自営業	宮城	特に思いつかず
男性	40代	勤め(全日)	宮城	171の災害ダイヤルの事を知らなかったため、家族との電話での連絡が付かなくて困った
男性	40代	勤め(全日)	宮城	エレベーターが止まった
男性	40代	勤め(全日)	宮城	特になし
男性	40代	勤め(全日)	宮城	特になし
男性	40代	勤め(全日)	宮城	家の中の物が倒れた。麦茶がこぼれていた。
男性	40代	勤め(全日)	宮城	家族からのメールが届かなかった。
男性	40代	勤め(全日)	宮城	家族の安否を確認するのに、携帯電話から自宅に何度も電話したが繋がらず、とても心配した。
男性	40代	勤め(全日)	宮城	会社の設備が壊れた
男性	40代	勤め(全日)	宮城	携帯が全く通じなかったこと
男性	40代	勤め(全日)	宮城	携帯電話等で家族への連絡が出来なかった。
男性	40代	勤め(全日)	宮城	市内の被害状況が全く分からなかった。
男性	40代	勤め(全日)	宮城	自動車用のエレベーターが動かなかった
男性	40代	勤め(全日)	宮城	出張中に地震のことを聞いたが、携帯もメールも不通で、家の様子がしばらく分からなかった
男性	40代	勤め(全日)	宮城	地下鉄がいつもより混んでいた。
男性	40代	勤め(全日)	宮城	電話が通じなかった
男性	40代	勤め(全日)	宮城	特になし
男性	40代	勤め(全日)	宮城	特になし
男性	40代	勤め(全日)	宮城	余震が続いて眠れなかった
男性	40代	無職	宮城	余震の心配で不安だった。インターネットでいろいろ情報を検索したが、コレというものを見つけれなかった。
男性	50代	自営業	宮城	ガスが止まったが、どうすれば復旧するのか分からなかった。
男性	50代	自営業	宮城	その時私は交差点におり、建物からは砂ほり？ 一瞬かたまった。立ってはいられなく、どの道へ逃げたらよいか判断難しかった
男性	50代	自営業	宮城	特に困ったことは無かったし、ここまでの被害が出るとは思わなかった。
男性	50代	勤め(全日)	宮城	携帯を仕事に使っているので、仕事に多大な支障が出た。
男性	50代	勤め(全日)	宮城	特になし
男性	50代	勤め(全日)	宮城	ボイラーをリセットした実家のボイラのリセットをしに行った
男性	50代	勤め(全日)	宮城	何も無し
男性	50代	勤め(全日)	宮城	家族への電話が繋がらない
男性	50代	勤め(全日)	宮城	会社に電話しようとしたが、連絡が取れなかった。翌日会社からも連絡が取れなかったといわれた。
男性	50代	勤め(全日)	宮城	会社の設備に損害があり、復旧のため遅くまで仕事した。
男性	50代	勤め(全日)	宮城	自宅にも家族の携帯も通じなくて安否の確認が遅れた。
男性	50代	勤め(全日)	宮城	職場へ連絡したいが電話が通じない
男性	50代	勤め(全日)	宮城	棚から物がいくつか落ちてきて危なかった。これからは高いところには置かないようにしたい。
男性	50代	勤め(全日)	宮城	電話が繋がりにくかった
男性	50代	勤め(全日)	宮城	電話が通じなかった。道路情報が分からない。地区の情報が全くない。
男性	50代	勤め(全日)	宮城	特になし
男性	50代	勤め(全日)	宮城	余震が怖くて眠れなかった
男性	50代	無職	宮城	お風呂から上がったばかりで裸だったので、困った。
男性	60歳以上	自営業	宮城	なし
男性	60歳以上	自営業	宮城	周辺の被害状況が分からず、どのような行動をとれば良いか分からなかった。電話が通じなかった。
男性	60歳以上	自営業	宮城	特になかった
男性	60歳以上	勤め(全日)	宮城	すぐに帰ってきたが、家族が買い物に行っていたので、携帯で連絡したがとれなかった。
男性	60歳以上	無職	宮城	何も無い
男性	60歳以上	無職	宮城	今回は特になかったが、ライフラインについての行政の情報が無いのはいかがなものかと思う。
男性	60歳以上	無職	宮城	物が壊れたのがとても困りました。
女性	10代	学生	宮城	とにかく電話が使えないので困った。
女性	10代	学生	宮城	家族との連絡が取れず不安だった。
女性	10代	学生	宮城	携帯が繋がらず、公衆電話にも長蛇の列ができ家族との連絡にかなり時間がかかった。JR東北本線も不通になり家族の迎えの車を手配するのにも連絡が取れずに困った。
女性	10代	学生	宮城	携帯電話が使えなかったため、実家の家族と連絡がとれず困った。
女性	10代	学生	宮城	優先電話さえも繋がらなかった。
女性	10代	学生	宮城	余震などが起こらないか、もし夜中に逃げる事になった場合に備えて私服で寝ようか考えていた。
女性	20代	家族従業	宮城	携帯電話や一般の電話が全然通じず、家族や知人の安否をすぐに確認できなかった。
女性	20代	家族従業	宮城	部屋の中に積み上げていたものが崩れたり吹っ飛んだりして部屋が滅茶苦茶になった。
女性	20代	勤め(全日)	宮城	PHSが繋がらず、安全確認の電話をくれた人から心配されてしまった。また、JRが止まってしまったので、帰りの足がなく、バスに集中してしまい、JRのほうでバスを出してくれればよかったのにと考えた
女性	20代	勤め(全日)	宮城	ガスが止まった。メーターが震度5以上になると感知して自動に止まるらしい。ラジオなどでその解除方法を放送していたらいいのだが、ラジオなんて普段聞かないので全然知らなかった。しかも電話が繋がらないので、大家にもガス局にも連絡できなかったため、3時間以上ガスが使えなくてどうしようかと思った。電話は使えないのは分かるが、メールも使えなくなるのは納得がいかない。特に、同社同士のメールも使えなくなるのはおかしい。全加入者の6から7割が使えなくなるというシナリオは想像すべきだ
女性	20代	勤め(全日)	宮城	とにかく家族と連絡が取れなかったことが一番不安でした。交通手段が全てストップしたせいで車で3時間待ち、その後家族に迎えにきてもらったからなんとか帰れたものの、かなり大変だった。
女性	20代	勤め(全日)	宮城	とにかく電話が繋がりにくかったため、迎えに来てもらうのに、場所を伝えるのが一苦労だった。あとはこまったというよりも不安だった。

Q8. 何か困ったことはあったか

性別	年齢	職業	県	原文
女性	20代	勤め(全日)	宮城	とにかく電話が一斉に繋がらなくなって困った。しばらく時間が経過してから(2時間以上だったと思います)「おかけになった地域の電話は込み合っております」というアナウンスが流れるようになったのはどうにかした方がいいと思う。着信・発信規制をしていたという話を後日聞いたが、その通り地震直後からアナウンスした方が安心すると思う(ただの話中の音しか流れなかった)ので、本当に話中なのか電話線が事故などで外れたのか、混線してるのか分からなかった。携帯電話も通じなくて困りました。メールの送受信は私の使っているキャリア(AII)
女性	20代	勤め(全日)	宮城	駅前がものすごく混み合っていて車がなかなか進む事ができませんでした。
女性	20代	勤め(全日)	宮城	家族が心配で携帯を使って電話をしようとしたが、混雑していて繋がらなかった。
女性	20代	勤め(全日)	宮城	会社にテレビやラジオがなかったのと、携帯電話が通じなかったのと、最新の情報が伝わってこなかった。(インターネットは遅れた)
女性	20代	勤め(全日)	宮城	高速道路が通行止めになったので一般道がいつもより混んでいたため、主人の帰宅が遅かった。
女性	20代	勤め(全日)	宮城	色々物が落ちたので片づけが大変だった。
女性	20代	勤め(全日)	宮城	地震が終わった後、どうしたらいいのか分からなかった。
女性	20代	勤め(全日)	宮城	電車が止まったこと。タクシーをひろって乗った方がいいが道路が渋滞。親が連絡とれなくて心配かけてしまった。
女性	20代	勤め(全日)	宮城	電話が通じず家族と連絡が取れなかったこと
女性	20代	勤め(全日)	宮城	電話が通じないので、インターネットが使えなかった。
女性	20代	勤め(全日)	宮城	電話が通じないので、家族の安否が分からなかったこと
女性	20代	勤め(全日)	宮城	電話が通じなかった。携帯はわかるが一般回線がまったくダメだったのには驚いた
女性	20代	勤め(全日)	宮城	電話が通じにくかった事。姉は派遣社員で働いてますが、その派遣会社から無事確認の電話がきた。スタッフ思いの会社で素晴らしいと思うが、反面何百人もいるスタッフに安否の確認をすることに電話回線を使っているために、もっと親戚同士とか家族同士とか早く安否を確認したい人の通話が制限されるのになあ...と思った。
女性	20代	勤め(全日)	宮城	当業者なのに、震度や周りの状況が全く把握できずに困った。
女性	20代	勤め(全日)	宮城	特になし
女性	20代	勤め(パートタイム)	宮城	ガスを使っても安全かどうか、すぐに分からなかった
女性	20代	勤め(パートタイム)	宮城	モールに居たが館内放送で状況の説明や震度など教えて欲しかった
女性	20代	勤め(パートタイム)	宮城	家庭電話、PHSがなかなか繋がらなかったのと、県外に住む家族にすぐ身の安全を知らせることが出来なかった。棚などのものが落下してきて片付けに手間取った。
女性	20代	勤め(パートタイム)	宮城	家庭用の電話が受話器を上げた時点ですぐにアナウンスが流れていて全く使用出来なかったこと。
女性	20代	勤め(パートタイム)	宮城	電話が使えなかったこと。部屋が散らかったこと。
女性	20代	勤め(パートタイム)	宮城	特になし
女性	20代	無職の主婦	宮城	ガスが止まり、飾り棚のガラスが割れて破片を処理するのに困りました
女性	20代	無職の主婦	宮城	ご飯を食べようとした時に起きた地震。震度6弱の後には、ずっと余震が続き、なかなかご飯が食べられないし、食べ物に埃がかぶった気がして、気持ち悪かった。幸い家族も無事でしたし、ほとんど物も壊れなかったのと、特には困ったことはありませんでした。ただ、電話が繋がらなくて、親戚などの様子がわからず、心配した。
女性	20代	無職の主婦	宮城	とにかく電話・携帯が通じなかったのが一番困った。
女性	20代	無職の主婦	宮城	携帯のメール機能が使えず、連絡が取れなくて困った
女性	20代	無職の主婦	宮城	今回は使用しなかったけど、避難用品を準備していなかったこと。
女性	20代	無職の主婦	宮城	仕事で営業に出ている主人が無事かどうか連絡が取りたかったが、携帯電話が長い時間繋がらなくて困った。
女性	20代	無職の主婦	宮城	飼っている動物を避難させる方法が分からなかった。どの段階で、外に避難すべきか判断が付かなかった。ドアなどを開けて逃げ道を確認すると、飼っている動物が外に飛び出してしまうのでどうしてよいか分からなかった。
女性	20代	無職の主婦	宮城	特になし。
女性	20代	無職の主婦	宮城	普段連絡を取らない親戚からたくさん電話が来て対応に困った。電話回線がふさがるのでミーハーに電話を掛けまくるのは辞めて欲しいと思った。
女性	20代	無職の主婦	宮城	壁にひびが入った
女性	20代	学生	宮城	九州にいる友達に心配してくれたメールがかなり遅れてから届いたこと。
女性	20代	学生	宮城	携帯が3時間以上不通になって心配してメールをくれた人に返事ができなかった。帰宅したらCDが散乱していた。
女性	20代	学生	宮城	非常食を買っておかなかったことに気づき困った。
女性	20代	無職	宮城	ガスが止まってしまったので結構困った。
女性	20代	無職	宮城	近所どうしの確認があまり無かった事。丁度夕飯時だった為、他の家で火事とか起きていないか心配でしたが、そういった確認を近所全体で取りあうという意識が無かったです。
女性	20代	無職	宮城	前々から大きな地震がくるとは言われていたが、それに対しての家庭内での対策がとれていなかった様に思える。今回は電気・ガス・水道はどれも影響が無かったので問題はなかったが、万が一寸断された場合の常備品等の対策が何も無い状態だった。それと、家具等の震災対策をしていなかったのと、より震度が大きければ倒れる危険性があった。唯一困ったのは、携帯電話・一般電話が使用出来なかったこと。災害用の伝言ダイヤルの使用方法も忘れていた。携帯しか持たない人もいるので、電話会社はもっと回線容量等を増やすよう考慮すべきではないかと思う。テレビでは、災害時には携帯は利用できないものと認識すべき等と言っていたが、電話会社に改善を求めるべきではないかと思う
女性	20代	無職	宮城	落ちてきたもので布団がめちゃくちゃ。片付けるのに手間取った。
女性	30代	自営業	宮城	何をしたらいいのか分からなくなり、必要なものが何か、どこにいるのが安全なのか、あまりの大きさを揺れて動揺して、しばらく体の震えが止まりませんでした。
女性	30代	自営業	宮城	実家が市内なので実父、実母の安否が心配だった。すぐ電話をしたのですが全く繋がらず携帯も混雑してて余計に不安が募った。
女性	30代	自営業	宮城	地震後仙台駅前に居たのだが、駅前の大きいモニター画面にニュースが映るかと思ってずっと見ていたのだが(かなりの人が同じ事を期待していた)全く情報が映らず、家族も心配なので携帯で家や各家族の携帯に電話したのだが全く通話不能で非常に不安になった。
女性	30代	自営業	宮城	電話が通じなくて、親戚や所有している店舗の様子を知ることができなかった。
女性	30代	自営業	宮城	電話回線が繋がりにくかった。

Q8. 何か困ったことはあったか

性別	年齢	職業	県	原文
女性	30代	勤め(全日)	宮城	PHSがなかなか繋がらず、家族の安否が気になった。伝言ダイヤルの存在を思い出したが使い方が分からなかったので何もしなかった。仙台駅の中の飲食店にいたので、そのままそこで食事を続けたが、駅ビルの防災センターから「従業員の指示に従ってください」というアナウンスが流れたにも関わらず、特に従業員は何をするでもなくいつものとおりにお店の運営だけ続けていた。何をしたいのか分からないんだろうな、と思った。体制が整っていないことを実感した。
女性	30代	勤め(全日)	宮城	テレビが動いていた。室内で飼っている犬が夜中まで興奮して大騒ぎしていたおかげであまり眠れなかった。
女性	30代	勤め(全日)	宮城	特になし。
女性	30代	勤め(全日)	宮城	とにかく何をすればいいのかわからなかった。戸棚の戸が開いてお茶碗が落ちるのが見えたけど、抑える事さえ頭に無かった。電話が使えなかった。
女性	30代	勤め(全日)	宮城	どの交通機関で帰ればよいのかニュース等では判断がつかなかった。
女性	30代	勤め(全日)	宮城	やはり電話が通じず家族の安否が気になった。
女性	30代	勤め(全日)	宮城	近所に火事が起きないかと心配だった。
女性	30代	勤め(全日)	宮城	携帯や電話回線が制限されたため、全く通じず、県内の震度の強かった地域の親戚や会社から帰ってきてない家族の安否などがわからず困った。
女性	30代	勤め(全日)	宮城	携帯電話が繋がらなくて、離れて暮らしている家族の安否が分からなかったし、公衆電話が探しても見つからなかった。恐くて、その日はガスが使えなかった。洗面所に並べてあった化粧品が落ちていて、いくつか
女性	30代	勤め(全日)	宮城	建物内の自動ドアが開かなかった。
女性	30代	勤め(全日)	宮城	自宅の固定電話・携帯電話がともにかからなくて家族と連絡がとれなかった
女性	30代	勤め(全日)	宮城	小さい子供がいるので、落ちてきたものなどを片付けるのが大変でした。主人の帰りがいつもより遅いので(地震対応のため)、一人で片付けなければいけないし、子供は離れないし...(1・4歳)
女性	30代	勤め(全日)	宮城	単身赴任中の主人や実家に電話がかかりにくく連絡が取れなかったこと
女性	30代	勤め(全日)	宮城	地震発生時にはバスで移動中で、地震発生に気づけなかった。地震発生から2時間後、家族からの電話により初めて地震を知った。
女性	30代	勤め(全日)	宮城	電話が通じなかった。自宅にはすぐ帰れたし、家族もすぐに帰ってきたが、一人暮らしの祖母の様子を確認しようと電話をしたかったが通じなかった。
女性	30代	勤め(全日)	宮城	特になし
女性	30代	勤め(全日)	宮城	物の破損・散乱がひどく困りました。
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	とにかく電話が繋がらなかった。
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	やはり、家族との連絡が取れないのが一番心配でした。
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	何もない
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	家の中のものが少し崩れていた。家族や親戚と全く連絡が取れなかった。
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	家族との連絡が、全くとれなく、心配した。
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	携帯電話や公衆電話等が繋がらないので、家族の安否の確認が遅れた。
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	埼玉に日帰り出張中の主人が帰ってこれなくなった。
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	私はPHSを使用しているのですが、携帯電話を使用している友人達との連絡がつかず(電話が通じない、メールがサーバに留まっている)困りました。メールは数時間後にまとめて届いて驚きました。こちらが送ったメールも夜遅くなってから届いていたようです。
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	自宅の電話も携帯も繋がらなくなり、どこにも連絡できず困った。
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	棚からプリンターが落ちた。
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	通信手段が途絶えてしまい、外出している家族と全然連絡が取れなかった。廊下の蛍光灯が落ちてきた。
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	同じ県内に住む親に連絡がなかなかとれなかった。
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	特になかった
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	特になし
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	特に無かった
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	避難するにはどこが適切か、分からなかった。
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	夕飯の買い物に行きかけたのに、余震がたびたび起こるので心配で行けなかった。
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	余震の危険性はどの程度なのか、知れたかったけれど、地震の被害のニュースばかりだったので、困った。 主人が電車が止まって帰宅できなかったが、地下鉄がすぐに動いたので、最寄の地下鉄駅まで車で行った(30分くらい)が、時間の待ち合わせなど、普段どおりに携帯で・・・と思ったのに、全く通じず、とても不安だった
女性	30代	無職の主婦	宮城	子供の小学校で、水道施設が壊れたため、今でも、水筒とおしぼり持参です。学校の窓のガラスが割れて大変だそうです。
女性	30代	無職の主婦	宮城	電話が繋がらなかったのも、知人に連絡が取れなかった。たてかけておいた鏡が割れた。
女性	30代	無職の主婦	宮城	1才と0才の子供がいるのですが、私一人でどうやって逃げようか困りました。
女性	30代	無職の主婦	宮城	うちの電話だけでなく、携帯電話も繋がらないので、主人と連絡がつかなくてこまった。
女性	30代	無職の主婦	宮城	ガスがしばらく使えなかった
女性	30代	無職の主婦	宮城	ガスの警報機が鳴りっぱなしで、解除のやり方がわからず、ガスやさんに電話をかけてもずっと話中で困りました。
女性	30代	無職の主婦	宮城	特になし
女性	30代	無職の主婦	宮城	とにかく電話が繋がらず実家への連絡ができなくて心配でした。
女性	30代	無職の主婦	宮城	とにかく電話や携帯が不通になり困った。
女性	30代	無職の主婦	宮城	パソコンのメール機能が使えたので発信したが、相手がi-modeだと返信出来なかったのも、結局は連絡が取れなかった。他の携帯電話会社のメールは比較的早く届いたように思う。
女性	30代	無職の主婦	宮城	びっくりして動けませんでした。もっと地震対策が必要だと痛感しました。
女性	30代	無職の主婦	宮城	やはり電話が使えなかったことです。(携帯やPHSも含めて)回線確保のため制限されていたのですが、家族や身内と連絡がとれないのは正直、不安ばかりがつのりました。今回は他のライフラインには異常がなかったのも通信手段が断たれても、不安だっただけで済みました。が、もっと大きな被害があつてライフラインも断たれた場合の不安やいらだちはどんなにか大きなものになることでしょうか。できることならばNTTには災害時だからこそ回線を増やすような工夫をお願いしたいとこです
女性	30代	無職の主婦	宮城	やはり電話が通じにくくなって困った。
女性	30代	無職の主婦	宮城	何をすべきかわからなかった。

Q8. 何か困ったことはあったか

性別	年齢	職業	県	原文
女性	30代	無職の主婦	宮城	家族との連絡がとれなく、困った。電話はもちろん、携帯、メールもできなかった。
女性	30代	無職の主婦	宮城	岩手の実家に電話をしようとしたがかからなかった。
女性	30代	無職の主婦	宮城	携帯のメールが受信は出来たけど送信が全く出来なかった。
女性	30代	無職の主婦	宮城	今まで戸建の一軒家にしか住んだことがなかったのですが、最近マンションに引越しし、7階に住みはじめたところでした。7階で体験する地震はかなり怖かったです。海の上にいるような...縦揺れとか横揺れというのを超越した揺れ方でした。おかげで洗濯機が動きました。食器棚も危うく倒れるところでした。さっそく空の張り床を買ってきておきました
女性	30代	無職の主婦	宮城	今回は何もなくすんだけど、今後 大きな地震が来た時何処に子供を連れて避難したらよいかわからなくて怖い
女性	30代	無職の主婦	宮城	今後の余震の程度の予報がほしかった
女性	30代	無職の主婦	宮城	仕事先の夫や兄弟になかなか連絡が取れなかった。
女性	30代	無職の主婦	宮城	子供(1歳)が怖がって興奮してしまい、夜寝なかったこと
女性	30代	無職の主婦	宮城	私達夫婦のそれぞれの両親も地震区域内に住んでいるので、安否などを確かめようと思い電話を(固定電話)かけてみたが、通じにくかった。完全に通じない訳ではないが、1度目はかかっても2度目3度目は通じない...という感じ。その他としては、プロパンガスが止まってしまい、夕食の支度に事欠いた
女性	30代	無職の主婦	宮城	出張中の主人が心配しているだろうと思い、固定電話から携帯電話にかけたが、全く繋がらずに困った。固定電話になら繋がるかと思い、関東地方に住んでいる親戚の固定電話にかけ、親戚から主人の携帯電話にかけてもらいこちらの状況を伝えてもらった。携帯電話は災害時には役に立たない事が分った。
女性	30代	無職の主婦	宮城	少しだけネットが出来なくなったり携帯が通じなかった事。
女性	30代	無職の主婦	宮城	水槽の水があふれて水浸しになった
女性	30代	無職の主婦	宮城	水道水が汚くなった。電話がかかれられない。
女性	30代	無職の主婦	宮城	棚の本が落ちてきて、部屋が散らかってしまった。
女性	30代	無職の主婦	宮城	地元の情報が圧倒的に少ない
女性	30代	無職の主婦	宮城	地震がおさまってすぐは電話が通じた(電話がかかってくる)が、割れ物を片付けた後(30分後くらいには)電話は繋がらなくなってしまった。すぐに電話連絡が取れていたのに特に困る事ではなかったが、落ち着いてからは電話連絡できなかった
女性	30代	無職の主婦	宮城	電話・携帯電話が使えなくて、家族と連絡がとれず心配だった。
女性	30代	無職の主婦	宮城	電話が通じないので、他との連絡が取れなかったこと。
女性	30代	無職の主婦	宮城	電話で家族との連絡がつかなかったので、安否をきずかった。エレベーターが止まっていたので、2歳と4歳の子供を連れてベビーカーと食料品の買い物袋を両手に持って11階まで階段で登った。子供達は地震の恐怖と階段の電気が所々消えているのとで怖がって抱っこをせがんできたが、一生懸命励まして、家までたどり着いた。主人は帰りがいつも遅いので、とても不安です。
女性	30代	無職の主婦	宮城	電話で家族との連絡が取れず、とても心配だった。
女性	30代	無職の主婦	宮城	電話等が繋がらず家族の安否が確認できない事。パソコンのメールを使ったが相手が携帯の場合は翌日に着いたりして連絡が取れない事。
女性	30代	無職の主婦	宮城	電話連絡が出来なかったのが困りました。
女性	30代	無職の主婦	宮城	特に何も困らなかった。携帯のメールが出来なかったぐらいです。
女性	30代	無職の主婦	宮城	特に困ったことはなかった。
女性	30代	無職の主婦	宮城	避難する時の貴重品などのもちだしについて探すのに(取り出すのに)手間取った。
女性	30代	無職の主婦	宮城	夫から電話があったが、なかなか繋がらなかったらしい。
女性	30代	無職の主婦	宮城	夫の帰宅がタクシーになっておそかった
女性	30代	無職の主婦	宮城	本棚の本が落ち、片づけが大変だった
女性	30代	無職の主婦	宮城	余震がたくさんあったので、怖かったです。
女性	30代	無職	宮城	ありません。いつもどおりに暮らしてます。
女性	30代	無職	宮城	とにかく、家族との連絡が取れなかったこと。
女性	30代	無職	宮城	もしものとき何を持って避難すればよいのか分からなかった。
女性	40代	自営業	宮城	家族と電話連絡が取れなかったこと。
女性	40代	自営業	宮城	電話が繋がらず、待ち合わせをしていた人達に連絡が取れず、一度自宅に戻り様子を確認してから、再度待ち合わせ場所に行き安否を確認した。また、自宅には病弱な親が1人でいるので、この様な場合、1人で対処できるか心配。電話が通じず、様子がわからないため、帰宅途中不安でたまらなかった
女性	40代	自営業	宮城	夜の10時頃まで電話が不通で知人や親戚などと連絡が取れなかったこと
女性	40代	勤め(全日)	宮城	特になし
女性	40代	勤め(全日)	宮城	ない
女性	40代	勤め(全日)	宮城	会社に情報源がないので困った
女性	40代	勤め(全日)	宮城	携帯がさっぱり使えなかった。メールさえも.....。
女性	40代	勤め(全日)	宮城	自宅に連絡をしたかったが、固定電話も携帯電話も通じなかった。職場内の点検作業が終了しないと帰宅できなかったもので、心配だった。(親と同居しているが、子どもがまだ小学生なので)
女性	40代	勤め(全日)	宮城	電話が通じない
女性	40代	勤め(全日)	宮城	余震が続き子供が怖がって、どこに行くにも付いて回った
女性	40代	勤め(パートタイム)	宮城	エレベーターがとまり、ガスもとまった。
女性	40代	勤め(パートタイム)	宮城	エレベーターが止まった
女性	40代	勤め(パートタイム)	宮城	家族、知人との連絡がとれなかった事。
女性	40代	勤め(パートタイム)	宮城	家族の者が仙台にいて、連絡が取れないし電車はとまっているから・・・やっと連絡が取れた時から・・・車で迎えに出たのですが・・・渋滞で時間がかかりかかってしまった。
女性	40代	勤め(パートタイム)	宮城	岩手の実家に夜中まで連絡が取れなかった
女性	40代	勤め(パートタイム)	宮城	携帯も電話も繋がらず、妹と連絡がとれなかった。食器がわれ、掃除が大変だった。
女性	40代	勤め(パートタイム)	宮城	電話がしばらく使えなかったこと。
女性	40代	無職の主婦	宮城	作りかけの料理があり、ガスを使ってよいのかどうか迷いました。結局はさっと火を通すだけになっていたのですが、続きを作り食べました。余震はどの程度のものが起こるのか、この後もう大きな地震はこないのか心配でたまらなかった。

Q8. 何か困ったことはあったか

性別	年齢	職業	県	原文
女性	40代	無職の主婦	宮城	ガスが止まってしまっで、料理の途中だったので料理ができなくなってしまう事と、ガスが何故止まってしまったのか解からなくて困った。ガスの供給会社に電話をかけたが繋がらず、警察に電話しても「わかりません」と言われた。料理は電熱器で作り、その後ガスにセーフガードが働いているのに気づいてセーフガードを解除した。他にも携帯が繋がらず、家族との連絡が取れなくて困った。
女性	40代	無職の主婦	宮城	これは必ず来ると覚悟していた宮城県沖地震かと思い、発生直後から家族や親族の安否を電話で確認しようとした。しかし、何度掛けても当日は10時を過ぎても電話は繋がりでません。心配でならず、ダメで元々と思い7時頃にPCからメールを送付しました。嬉しいことに携帯にも届き、無事が確認でき安心しました。今回は我家では、まだ食事の支度の時間ではなかった為、何より困ったのは電話・携帯が一切繋がらず、家族に連絡が取れなかったことです。
女性	40代	無職の主婦	宮城	やはり、電話、携帯電話、が使えなかったこと
女性	40代	無職の主婦	宮城	家の中で、物や本などがだいが落ちてきたので大変だった
女性	40代	無職の主婦	宮城	携帯も固定電話も不通になり家族との連絡に時間がかかった。また、JRの電車も不通になったので家族を迎えに行くのにも連絡が取れずに大変困った。
女性	40代	無職の主婦	宮城	固定電話も携帯もメールも使えないのが困った。
女性	40代	無職の主婦	宮城	今回は全員一緒にいたので安心だったが、バラバラだったら...と思うと不安です
女性	40代	無職の主婦	宮城	転勤族で、双方の実家に無事なのを知らせたかったが、方法がなかった。また、夫が泊まりの出張中だったので、子どものことが心配だった。
女性	40代	無職の主婦	宮城	電話・携帯が使えないことです。家族・知人から「なにかあったのではないかな？」と心配させてしまいました。
女性	40代	無職の主婦	宮城	電話が繋がらなくなってしまったのは困る。ガスは、安全弁がはたらいで...とまってくれたので...、もっと、ひどかったらガスを消すことより...身を守ったほうが良いと思った。観音開きの食器棚から...食器が落ちてきた...このさい食器の置き方を考えなくてはと思った。揺れ方によるが、 家外、本等1個は無事だった（下に重い本を置いていたせいかな）
女性	40代	無職の主婦	宮城	電話が通じなかったで、家族の安否がわからず、不安でした。
女性	40代	無職の主婦	宮城	夫と連絡が取れなかった。携帯もメールも繋がらなかった。メールくらい繋げてほしい。電話は制限されてもいいので。
女性	40代		宮城	電話が通じなかった。
女性	50代	自営業	宮城	携帯が繋がらなくなってしまった
女性	50代	勤め(全日)	宮城	なし
女性	50代	勤め(全日)	宮城	ひどい揺れだったが、電気・ガス・水道など何も影響が無かったので、特に困ったことは無かった。(家族もいつもどおり午後7時前には帰宅したので心配しなかったから)
女性	50代	無職の主婦	宮城	ガスが自動ロックになり、復旧の仕方が分からなかった。
女性	50代	無職の主婦	宮城	仙石線で仙台に通学している子供2人が帰宅できなかった。携帯等の電話が繋がらずに連絡が取れなかったなど。
女性	50代	無職の主婦	宮城	電話が使えなかった
女性	50代	無職の主婦	宮城	特になし
女性	50代	無職の主婦	宮城	怖くて買い物が出来なかった。
女性	50代	無職の主婦	宮城	余震の情報が少なかったのでどうしていいかわからなかった。
女性	60歳以上	自営業	宮城	物が落下・散乱して困りました。
女性	60歳以上	家族従業	宮城	特になし
女性	60歳以上	勤め(パートタイム)	宮城	大きな被害はなかったで、特に困ったことはなかった
女性	60歳以上	無職の主婦	宮城	ぜんぜん困らなかつたです。家も、何一つ壊れなかつたし、物も、落ちてませんでした。ただ、パソコンのコードがぬけたので、よっぽどのゆれだつたんだと思います。
女性	60歳以上	無職の主婦	宮城	特になし
女性	60歳以上	無職の主婦	宮城	なし
女性	60歳以上	無職の主婦	宮城	なし
女性	60歳以上	無職の主婦	宮城	岩手県の親戚に連絡をしようと思ったが連絡が取れなかった
女性	60歳以上	無職の主婦	宮城	親戚への電話が通じなかった。
女性	60歳以上	無職の主婦	宮城	電話が通じなかったこと。
女性	60歳以上	無職	宮城	横浜にいたので地震は小さいものでしたが、自宅での被害と家族の安否が心配でした。どうなっているのか知りたくてラジオやテレビで必死に情報を探したけれどなにも分からなくて心配で心配でたまらなかつた。
女性	60歳以上	無職	宮城	何もなし

Q10-1. 地震直後(2～3時間以内)に利用しようとしたインターネットへの接続方式(その他)

性別	年齢	職業	県	原文
男性	30代	勤め(全日)	岩手	CATV
女性	30代	勤め(パートタイム)	岩手	ケーブルテレビインターネット
男性	20代	勤め(全日)	宮城	CATV接続
男性	30代	自営業	宮城	CATV
男性	30代	勤め(全日)	宮城	AirH"+Card+modem
男性	30代	勤め(全日)	宮城	CATV
男性	30代	無職	宮城	CATV
男性	40代	無職	宮城	CATV
女性	30代	無職の主婦	宮城	CATV
女性	30代	無職の主婦	宮城	CATV
女性	30代	無職の主婦	宮城	CATVを使った接続
女性	30代	無職の主婦	宮城	リーチDSL
女性	40代	自営業	宮城	CATV
女性	40代	勤め(パートタイム)	宮城	CATV
女性	40代	無職の主婦	宮城	ケーブルテレビ
女性	50代	勤め(全日)	宮城	ケーブルテレビ回線

Q12. 誰と連絡を取ったか

性別	年齢	職業	県	原文
男性	10代	学生	岩手	恋人
男性	20代	勤め(全日)	岩手	連絡なし
男性	30代	勤め(全日)	岩手	ガス屋
男性	50代	勤め(全日)	岩手	職場
女性	20代	無職の主婦	岩手	実家の母
女性	30代	勤め(全日)	岩手	業者さん
女性	40代	無職の主婦	岩手	ガス会社
男性	30代	勤め(全日)	宮城	顧客
男性	30代	勤め(全日)	宮城	仕事先
男性	30代	勤め(全日)	宮城	取引先
男性	50代	自営業	宮城	ハウスメーカー
男性	50代	勤め(全日)	宮城	職場
女性	20代	勤め(全日)	宮城	彼
女性	30代	無職の主婦	宮城	両親
女性	40代	勤め(全日)	宮城	本社
女性	40代	勤め(パートタイム)	宮城	実家
女性	50代	無職の主婦	宮城	ガス屋さん

Q13-1. 地震に関するインターネット情報を入手できた具体的なサイト名称

性別	年齢	職業	県	原文
男性	10代	学生	岩手	ヤフージャパン、サイバーステーション(新幹線運行状況)、気象庁
男性	20代	勤め(全日)	岩手	infoseek
男性	20代	学生	岩手	msn、気象庁、yahoo
男性	20代	学生	岩手	yahoo
男性	30代	勤め(全日)	岩手	http://tenki.or.jp/
男性	30代	勤め(全日)	岩手	ヤフー
男性	30代	勤め(全日)	岩手	遠野市HP、遠野ケーブルテレビ、岩手日報
男性	30代	勤め(全日)	岩手	朝日新聞
男性	40代	勤め(全日)	岩手	http://tenki.or.jp/
女性	10代	学生	岩手	http://www.yahoo.co.jp/
女性	20代	勤め(全日)	岩手	http://www.asahi.com/、http://www.yomiuri.co.jp/、http://www.mainichi.co.jp/、 http://www.ima.go.jp/JMA_HP/ip/quake/、http://www.wis-x.co.jp/members0/iishin/iishin.html
女性	20代	勤め(全日)	岩手	yahoo
女性	20代	勤め(全日)	岩手	岩手日報のホームページ、岩手県のホームページ、OCNのニュース
女性	20代	無職の主婦	岩手	http://bb.yahoo.co.jp/
男性	30代	自営業	宮城	yahoo.co.jp
男性	30代	勤め(全日)	宮城	http://my.yahoo.co.jp/、http://tenki.jp/
男性	30代	勤め(全日)	宮城	tenki.jp、infoseek.co.jp、yahoo.co.jp
男性	30代	勤め(全日)	宮城	tenki.jp
男性	30代	勤め(全日)	宮城	Yahoo、Asahi.com、2ちゃんねる
男性	30代	勤め(全日)	宮城	Yahoo
男性	30代	勤め(全日)	宮城	yahooニュース
男性	30代	勤め(全日)	宮城	気象庁、読売ネット、ヤフー
男性	40代	勤め(全日)	宮城	yahoo、goo
男性	40代	勤め(全日)	宮城	ヤフー
男性	40代	勤め(全日)	宮城	気象庁
男性	40代	勤め(全日)	宮城	朝日新聞、河北新報
男性	40代	無職	宮城	内閣府災害情報部、仙台市
男性	50代	勤め(全日)	宮城	odn
女性	10代	学生	宮城	朝日新聞のHP
女性	20代	家族従業	宮城	Yahoo!Japan
女性	20代	勤め(全日)	宮城	2ちゃんねる
女性	20代	勤め(全日)	宮城	http://www.yahoo.co.jp/
女性	20代	勤め(全日)	宮城	yahoo
女性	20代	勤め(全日)	宮城	気象庁
女性	20代	勤め(パートタイム)	宮城	yahoo
女性	20代	勤め(パートタイム)	宮城	分からない
女性	20代	学生	宮城	yahoo+JAPAN
女性	30代	自営業	宮城	覚えておりません
女性	30代	勤め(全日)	宮城	JR東日本
女性	30代	勤め(全日)	宮城	Yahoo、goo
女性	30代	勤め(全日)	宮城	ヤフー
女性	30代	勤め(全日)	宮城	ヤフージャパン
女性	30代	勤め(全日)	宮城	仙台市ホームページ
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	http://www.yahoo.co.jp/
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	エキサイト
女性	30代	勤め(パートタイム)	宮城	気象庁、Yahoo !
女性	30代	無職の主婦	宮城	http://www.kahoku.co.jp/、http://www.asahi.com/
女性	30代	無職の主婦	宮城	http://www.kahoku.co.jp/
女性	30代	無職の主婦	宮城	yahoo
女性	30代	無職の主婦	宮城	yahooニュース、毎日新聞
女性	30代	無職の主婦	宮城	覚えていません。
女性	30代	無職の主婦	宮城	気象庁(?)
女性	30代	無職	宮城	ヤフージャパン
女性	40代	自営業	宮城	河北新報社、朝日新聞、共同通信
女性	40代	勤め(パートタイム)	宮城	河北新報
女性	40代	無職の主婦	宮城	yohoo
女性	40代	無職の主婦	宮城	ヤフーのトップページ、仙台市
女性	40代		宮城	ヤフー
女性	50代	勤め(全日)	宮城	ヤフー、気象庁ホームページ
女性	60歳以上	無職の主婦	宮城	ヤフージャパン
女性	60歳以上	無職	宮城	yahoo

Q13-3. インターネットにアクセスしたが、欲しい情報を得られなかった具体的なサイト名称

性別	年齢	職業	県	原文
男性	20代	勤め(全日)	岩手	ヤフー、エキサイト
男性	40代	勤め(全日)	岩手	JR
男性	40代	勤め(全日)	岩手	Yahoo
男性	50代	勤め(全日)	岩手	朝日新聞、岩手日報
女性	20代	勤め(全日)	岩手	Yahoo、各種新聞社、NHK
女性	20代	学生	岩手	共同通信速報ニュース、THE+NEWS
女性	30代	勤め(全日)	岩手	気象庁
女性	30代	無職の主婦	岩手	JR東日本、JR盛岡を検索したけどNGだった
男性	10代	勤め(全日)	宮城	ヤフー、google
男性	20代	勤め(全日)	宮城	yahoo
男性	20代	勤め(全日)	宮城	yahoo
男性	20代	学生	宮城	yahoo
男性	30代	自営業	宮城	yahoo、goo
男性	30代	勤め(全日)	宮城	@ニフティ

付 *KNOTs* の案内



～インターネットマーケティングシステム～

<http://www.surece.co.jp/src/service/knots.cgi>

スタート以来 1,500 件の本格的調査を受注！

KNOTs は精度の高さでオンラインリサーチ業界をリードしています。

ここが違います・・・KNOTs のメリット

■全国 9 万人の独自モニター組織

家族会員制度により、子供からお年寄りまで偏りの少ないパネル構成を実現。的確なポイント報酬やサポートサービスにより、会員との高い信頼関係を維持。また、会員登録情報は定期的に更新、データベースの鮮度を維持しています。個人情報の保護がより一層厳しく求められているIT社会だからこそ、会員からの信頼度を第一とする KNOTs リサーチは、その真価を大いに発揮していきます。

■1,236 通りの条件から最適なターゲットをピンポイント抽出

1,236 通りに及ぶ深いモニター属性条件から調査に最適なターゲットを正確に選び出す事ができます。属性にない条件のターゲットも、クイックファインド(スクリーニング調査)で簡単に見つけ出す事ができます。

■豊富な調査実績

1997 年の事業開始以来、得意先として各業界のリーディングカンパニー150 社以上から 1,500 件を超える要求基準の厳しい本格的調査を受注し、高い評価と信頼を得ています。調査内容も IT 関連から食品、トイレタリーに至るまで幅広い分野をカバー。「ブロードバンドサービスの利用意向」調査をはじめ、従来の面接調査では聞けなかった「未成年者の喫煙経験」「低用量ピルの使用実態」といった個人のプライバシーに関わるテーマについても、生活者の本音を聞いています。

■欧州 KNOTs2002 年 3 月正式稼働

KNOTs は世界初のオンラインによるグローバルな調査サービスを実現しました。2002 年 3 月よりヨーロッパ 6 カ国(英、独、仏、西、伊、蘭)全域をカバーする欧州 KNOTs がサービスを開始。さらに 2003 年中にはアジアでもサービスを開始予定。また、米国のオンラインリサーチ会社との提携により、相互の受発注が可能となっています。多言語による同一クオリティの調査を、地球規模で、同時に、どこよりも早く、しかも安価に実施することが可能となりました。

KNOTs に関するお問い合わせ

株式会社サーベイリサーチセンター マーケティング部 オンラインリサーチグループ

〒116-8581 東京都荒川区西日暮里 2-40-10 TEL. 03-3802-6719 FAX. 03-3802-6738

提携先: (株)アサツー ディ・ケイ インタラクティブメディアセンター デジタルデザイン局 KNOTs 事業グループ

データベース及びシステムの運営・管理は(株)アサツー ディ・ケイが行っています。

付 サーベイリサーチセンターの業務案内

会社概要

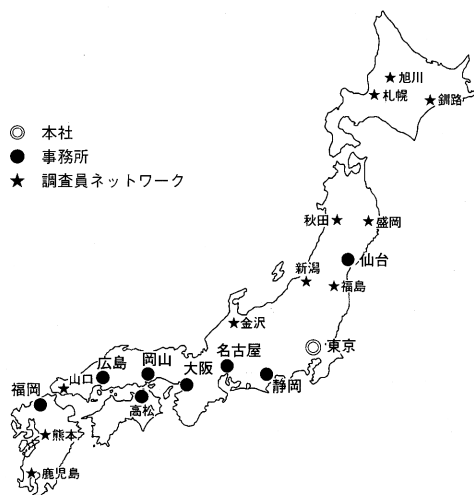
商 号 株式会社サーベイリサーチセンター
設 立 昭和50年2月
資 本 金 6,000万円
年 商 48億円（平成14年度）
代 表 者 代表取締役 藤澤士朗
社 員 数 164名
顧 問 竹内郁郎（東京大学名誉教授）
取引銀行 三井住友銀行 赤羽支店
百十四銀行 東京支店
みずほ銀行 尾久橋支店
東京三菱銀行 日暮里支店
UFJ銀行 上野支店
商工中央金庫 押上支店
所属団体 (財)日本世論調査協会
(社)日本マーケティングリサーチ協会
(社)日本マーケティング協会
(社)交通工学会
(社)環境科学情報センター他
その他 ISO9001認証取得
プライバシーマーク付与認定
建設コンサルタント登録



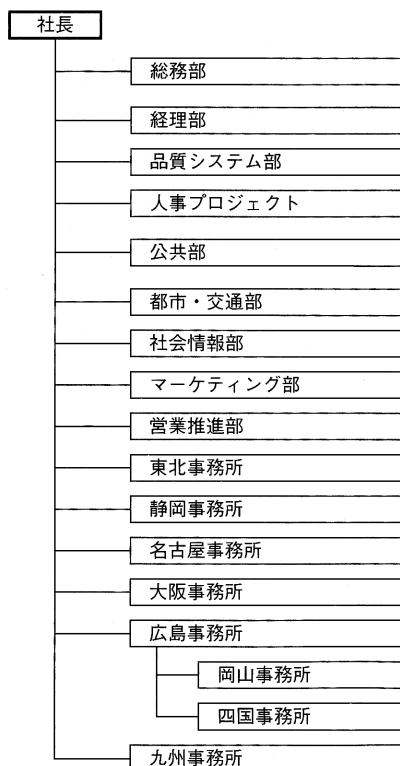
沿革

昭和50年2月 資本金1,000万円にて設立
昭和51年6月 大阪事務所開設
昭和54年1月 静岡事務所開設
昭和61年9月 名古屋事務所開設
昭和63年4月 本社社屋竣工
平成2年4月 東北事務所開設
平成4年1月 広島事務所開設
平成5年6月 資本金を4,000万円に増資
平成9年3月 本社社屋増築
平成9年4月 九州事務所開設
平成10年4月 岡山事務所開設
平成12年7月 資本金を6,000万円に増資
平成15年4月 四国事務所開設

Network



組織図



防災、防災計画関係の実績一覧

平成 15 年 6 月

防 災

阪神・淡路大震災に関する調査<第 1 回目> 自主企画調査	7 年
阪神・淡路大震災に関する調査<第 2 回パネル調査> 自主企画調査	7 年
阪神・淡路大震災に関する調査<第 3 回パネル調査> 自主企画調査	9 年
芸予地震に関する住民意識調査 自主企画調査	13 年
静岡県中部地震に関する住民意識調査 自主企画調査	13 年
「宮城県沖の地震」についてのインターネットモニター調査 自主企画調査	15 年
災害体験についての「ヒヤリハット」調査 防災科学技術研究所	14 年
雲仙・普賢岳災害と放送についてのアンケート調査 NHK放送文化研究所	3～6 年
鹿児島水害についての調査 (財)砂防・地すべり技術センター	5 年
地震防災についてのアンケート調査 NHK放送文化研究所	5 年
防災と地震情報の住民意識調査 (奥尻島) NHK放送文化研究所	5 年
大規模公園における災害警報に関する調査 東京大学社会情報研究所	5 年
北海道南西沖地震に関するアンケート調査 東京大学社会情報研究所	5 年
阪神大震災に関する住民意識調査 NHK放送文化研究所	6 年
阪神大震災における住民の避難行動調査 朝日新聞社	6 年
阪神大震災住民アンケート調査 東京大学社会情報研究所	6 年
阪神大震災における被災者の生活と意識に関する調査 NHK放送文化研究所	7 年
仮設住宅居住者の意識と実態についての調査 朝日新聞社	7 年
震災ボランティア活動に関するアンケート調査 朝日新聞社	7 年
住民の対応と情報の伝達についての調査ー神戸・宝塚市編ー 東京大学社会情報研究所	7 年
住民の対応と情報の伝達についての調査ー西宮・芦屋市編ー 東京大学社会情報研究所	7 年
阪神大震災 2 年後の住民意識調査 朝日新聞社	8 年
阪神大震災後の仮設住宅居住者意識 朝日新聞社	8 年
消防団員の公務災害・健康増進についての調査 消防基金	9 年
阪神大震災 3 年後の住民意識調査 朝日新聞社	9 年
過密空間における人間行動意識に関する調査 東京大学社会情報研究所	9 年
消防団員の安全教育・訓練に関する調査 消防基金	10 年
帰宅難民対応についての事業所調査 東京大学社会情報研究所	10 年
大地震発生時の東京都民の避難行動に関する調査 東京大学社会情報研究所	10 年
平成 10 年 8 月集中豪雨災害についての調査 東京大学社会情報研究所	10 年
災害弱者に関する調査 文教大学	10 年
防災についてのアンケート調査 文教大学	10 年
地下街利用者の災害に関する意識調査 (財)河川情報センター	11 年
砂防施設計画検討調査 (財)砂防・地すべり技術センター	11 年
消防団の安全装備品等の配備状況に関する調査 消防基金	11 年
河川災害情報の高度化及び危機管理に関する意識調査 東京大学社会情報研究所	11・12 年
東海村臨界事故時の行動に関する調査 東京大学社会情報研究所	11 年
東京都「広域避難所」の管理体制についての調査 東京大学社会情報研究所	11 年
防災用語についてのアンケート 東京大学社会情報研究所	11 年
活断層長期予測デルファイ調査 (財)地震予知総合研究所	12 年
ナウキャスト地震情報の活用に関する調査 (財)日本気象協会	12・13・14 年
東海豪雨災害に関する被災者の意識調査 NHK放送文化研究所	12 年
有珠山避難者アンケート調査 NHK放送文化研究所	12 年
災害写真データベース作成 東京大学	12 年

三宅島噴火による住民の避難生活に関する調査 東京大学社会情報研究所	12 年
東海水害被災者調査 東京大学社会情報研究所	12 年
有珠山噴火による住民の避難行動に関する調査 東京大学社会情報研究所	12 年
気象情報に関する満足度調査 気象庁	13・14 年
災害等に関する意識調査 朝日新聞社	13 年
阪神大震災に関する住民意識調査 朝日新聞社	13 年
自衛隊の災害派遣についてのアンケート調査 朝日新聞社	13 年
「富士山噴火」についての有識者デルファイ調査 東京大学社会情報研究所	13 年
「富士山噴火情報」についての住民アンケート調査 東京大学社会情報研究所	13 年
BSE (狂牛病) についての住民アンケート調査 東京大学社会情報研究所	13 年
芸予地震に関する住民アンケート調査 東京大学社会情報研究所	13 年
富士山噴火住民アンケート 東京大学	13 年
自治体の火山噴火についての地域防災計画書調査 東京大学	14 年
火山情報と噴火災害に関する有珠・島原住民調査 東京大学	14 年
災害や事故が社会生活に与える影響調査 東京大学	14 年
富士山噴火による企業影響調査 東京大学	14 年
安全観についての住民意識調査 東京大学	14 年
北海道駒ヶ岳噴火についての住民意識調査 東洋大学	14 年
東京都民の防災に関するアンケート調査 NHK報道局	14 年
街頭設置消火器実態調査 東久留米市	12 年
東海地震についての県民意識調査 静岡県	3・5・7・9・11・13 年
民間事業所の地震防災応急対策調査 静岡県	3・5・7 年
自主防災リーダーマニュアル作成 静岡県	8 年
静岡県職員アンケート 静岡県	8 年
家具の耐震技術アンケート調査 静岡県工業技術センター	8 年
地域防災アンケート 静岡県	10・14 年
静岡県中部を震源とする地震についてのアンケート (財)静岡総合研究機構	13 年
防災についての市民意識調査 浜松市	7 年
災害情報に対する民間企業の対応調査 東京大学	14 年
住宅防火対策に関する住民意識調査 名古屋市	5 年
救急業務に係る住民意識調査 名古屋市	6 年
防災セミナー受講者アンケート調査 名古屋市	6 年
震災 5 年後意識調査 NHK大阪局	11 年
災害に関する市民意識調査 三田市	7 年
防災に関する市民意識調査 岡山市	7 年

防災計画

地域防災計画策定 波崎町	8 年
地域防災計画策定 豊富村	9 年
東海地震についての防災講演会企画運営 静岡県	7 年
地域防災計画修正 掛川市	12 年
防災計画策定 河津町	7 年
地域防災計画策定 伊豆長岡町	8 年
防災パンフレット作成 伊豆長岡町	9 年
地域防災計画修正 伊豆長岡町	14 年
地域防災計画策定 修善寺町	8 年
防災キャンペーンイベント企画運営 土肥町	7 年
防災計画策定 土肥町	7 年
防災マニュアル策定 土肥町	8 年
地域防災計画策定 榛原町	8・13 年
域防災計画修正 榛原町	14 年
地域防災計画修正 吉田町	12 年
地域防災計画策定 金谷町	8 年
地域防災計画策定 水窪町	8 年
地域防災計画策定 舞阪町	8 年
地域防災計画策定 細江町	8 年
地域防災計画策定 東郷町	13・14 年
地域防災計画等修正 甚目寺町	14 年

5月26日「宮城県沖の地震」に関するアンケート調査

平成15年6月

株式会社 サーベイリサーチセンター

(本社) 〒116-8581 東京都荒川区西日暮里2-40-10

TEL 03-3802-6711 (代)

FAX 03-3802-6730

(社会情報部) TEL 03-3802-6718

FAX 03-3802-6731

本書の記載内容の無断転載を禁ず。

なお、記載内容の照会あるいは詳細資料については、

社会情報部 中島宛 (E-mail : naka_r@surece.co.jp) にお申し出下さい。



株式 **サーベイリサーチセンター**
会社
SURVEY RESEARCH CENTER CO.,LTD.

本社
東京都荒川区西日暮里2丁目40番10号 〒116-8581
TEL : (03) 3802-6711 (大代表) / FAX : (03) 3802-6730

東北事務所
仙台市青葉区二日町11番11号 〒980-0802
TEL : (022) 225-3871 (代) / FAX : (022) 225-3866

静岡事務所
静岡市呉服町1丁目6番11号 〒420-0031
TEL : (054) 251-3661 (代) / FAX : (054) 252-6544

名古屋事務所
名古屋市中村区名駅3丁目8番7号 〒450-0002
TEL : (052) 561-1251 (代) / FAX : (052) 561-1254

大阪事務所
大阪市北区天満橋1丁目8番30号 〒530-6011
TEL : (06) 4801-9231 (代) / FAX : (06) 4801-9233

岡山事務所
岡山市大供2丁目1番1号 〒700-0913
TEL : (086) 226-8031 (代) / FAX : (086) 226-8030

広島事務所
広島市中区鉄砲町9番10号 〒730-0017
TEL : (082) 227-7511 (代) / FAX : (082) 227-7558

四国事務所
高松市塩屋町8番1号 〒760-0047
TEL : (087) 811-2671 (代) / FAX : (087) 821-0933

九州事務所
福岡市博多区博多駅前3丁目30番26号 〒812-0011
TEL : (092) 411-8811 (代) / FAX : (092) 411-8851

ホームページ <http://www.surece.co.jp/>